

会報

August
2011

Vol. 57

公募制推薦入学試験(卒業生子女要項)

[法学部・経済学部・人間学部・農学部・薬学部・都市情報学部]

卒業30周年ホームカミングデー

名城大学校友会

ホームページを
リニューアル
しました!

(※詳細は4頁に記載)



東日本大震災お見舞い申し上げます 会員の皆様には義援金をお願いします

今こそ、オール名城の
卒業生が一丸となって
一層の連帯を



名城大学校友会 会長
林 馨史朗
(薬・薬・S46年卒)

卒

業生の皆様におかれましては益々清
栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より名城大学校友会に対し格別なるご
支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年3月11日に発生いたしました東
日本大震災により多数の尊い命が失われたこ
とに深く哀悼の意を捧げますとともに被災さ
れました皆様へ心からお見舞い申し上げます。

名城大学校友会では正副会長会議、常任
理事会におきまして早々に協議いたしました
結果、卒業生組織である校友会は「卒業生が
卒業生に対して直接的に支援すること」を基
本として行動しようという考えに至りました。

名城大学卒業生の被災されました方に対
する支援は喫緊の要事で、「名城大学校友
会義援金本部」の口座を早急に郵便局に開設
し、正副会長、常任理事、各支部、各同窓
会に声を掛けましたところ、5月25日現在で
158万円の義援金が払い込まれました。取
り敢えず第一弾として、直ちに東北支部宛に
送金いたしました。

被災されました卒業生の皆様からのお手紙
の一部を紹介して、すでに義援金をお送りい

ただきました卒業生の皆様に心から感謝申し
上げます。

壊滅的な被災に対してはあまりに無力であ
ります。各支部、各同窓会をはじめ、心ある
全ての卒業生の皆様に義援金をお願いし、受
付は校友会本部を唯一の窓口とすることとい
なしました。今こそ名城の卒業生が一丸となっ
て一層の連帯を示すことが出来ますよう切に
お願い申し上げます。

東日本大震災は人類が予知することが出来
ないほどの大きなエネルギーを伴うものでし
た。こうした不測の事態を伴う時こそ、正に
校友会という卒業生組織が必要不可欠である
と考えます。

今回発行いたします校友会報(57号)に義援
金本部宛の払込取扱票を同封させていただきます
ました。卒業生の皆様にはぜひともご支援賜
りたく、用紙にご記入いただき、お近くの郵
便局からお払込みいただきますよう心からお
願い申し上げます。

名城大学卒業生の一人として、また日本国
民の一人として被災地域の一刻も早い復興を
祈念申し上げてご挨拶とさせていただきます。

名城大学校友会義援金本部口座

口座番号：0008201611699986(ゆうちょ銀行 振替口座)
口座名：名城大学校友会義援金本部

※振込手数料は各自でご負担をお願いいたします。



義援金を受け取られました 卒業生のお礼の言葉



福島県在住 K氏

この度はご支援いただき誠にありがとうございました。自分も早く復旧できるよう尽力し、社会に貢献していきます。

福島県在住 O氏

多数の被害同窓生が心配。原発事故の今後によつては郷里に戻れるかわかりませんが、心温まる校友会様の対応に感謝し、前向きに頑張ります。

福島県在住 S氏

原発の影響による日常生活に不安です。徐々に元の生活に戻りつつありますが、早い収束を願うばかり。校友会皆様の温かいご厚意に感謝とお礼致します。

宮城県在住 W氏

過労で本人は現在入院中です。この度は誠に心配をお掛けし、また、お見舞い金を戴き誠にありがとうございました。今は普段の生活に戻りました。(奥様より)

宮城県在住 S氏

この度は校友会・全国校友会有志から支援金・義援金を戴き、涙が出る思いの感謝です。貴重なお金を有効に使い、8月10日頃から補修仕事にかかります。

宮城県在住 S氏

内陸部の地震被害のため何の支援も無く、自力で再開するしかありません。母校校友会の皆様温かい支援に心から感謝申し上げます。有難う！有難う！

宮城県在住 H氏

支援金を頂戴いたしました。ありがとうございました。有意義に使わせていただきます。

宮城県在住 A氏

津波被害で様々な家財道具の廃棄や車の流出で長期的には転居が必要です。資金が必要なか、義援金に感謝です。皆様の支えが実感でき、頑張っていきます。

宮城県在住 S氏

お気遣いありがとうございます。有効に使わせていただきます。

宮城県在住 T氏

この度は大変ご心配、ご配慮に申し訳なく思いますが、ともに感謝の気持ちで一杯です。復興に時間が掛かりますが、少しずつ前へ前へと動きつつあるように思えます。

宮城県在住 T氏

大変感謝申し上げます。皆様によるしくお伝えください。ありがとうございました。

宮城県在住 M氏

我が家は大規模半壊の判定を受けましたが、復興に向け邁進しております。校友会よりの心温まるご厚志に勇気が出、深く感謝します。ありがとうございました。

岩手県在住 E氏

私の家屋も含め7割が流出ですが、家族共無事でした。災害対策副本部長で貢献中。支援金は心より感謝し、親が亡くなった児童教育に活用させて貰います。

岩手県在住 F氏

日本全国の同窓会の皆様から温かいご支援を戴き感謝申し上げます。被災地も復興に向け少しずつですが動き始めております。私も心機一転頑張ります。

岩手県在住 N氏

信じられない災害に遭いましたが無事避難しました。仮設住宅にも入り、だんだんと生活が落ち着いてきました。この度は皆様のお心遣い有難く感謝します。

岩手県在住 Y氏

この度はご厚情溢れる見舞状と多額のご厚志心より感謝です。目を覆いたくなる被害ですが、家族は全員避難で無事です。流出は逃れたので頑張ります。

岩手県在住 O氏

この度のご支援、誠にありがとうございました。家屋、車全て流出しましたが、皆無事でした。支援金は家の建築に充てます。今後は校友会活動に努めます。



被災されました卒業生の皆様からのお手紙
たくさんのお手紙を頂きました。



平成23年6月13日
気仙沼市大島での名城大学
ボランティア昼食タイム。

平成23年度

地区別在学生交流会

が開催されました！

名城大学校友会では、在学生の皆様に校友会活動を知っていただくとともに、同県・同地区出身在学生の交流を図ることを目的に在学生、教職員、校友会役員が集まり、地区別在学生交流会を開催しています。

平成23年度は全国を西日本地区と東日本地区に分けて、西日本地区は平成23年5月12日(木)に、また東日本地区は平成23年6月2日(木)に校友会館1階レストランベルにて開催いたしました。参加者は西日本地区48名、東日本地区57名でした。

当日は林校友会会長から地区別在学生交流会の意義と、全国各地に帰ってからの校友会支部への応援と出席をお願いしました。

中根学長からは校友会を通して、この会の出席者及び全国各地から名城大学に学ぶ学生諸君の応援メッセージをお話ししていただきました。さらに学生各自の自己紹介をし、中根学長との写真撮影ではまたとない機会で大いに盛り上がりしました。



校友会のホームページをリニューアルしました！

校友会では《見て楽しい》《魅力のある》をテーマに、ホームページを全面的に見直しました。

サイト上の入力フォームから、ご住所・改姓などの個人情報の変更ができるようになりました。また、さまざまな書類がダウンロードしてご利用いただけます。

<http://www.meijo-ob.com/>



校友会の活動は、「年会費」によって支えられています。

校友の絆を強め、校友会活動の活性化と母校の発展のため、年会費をぜひ納入くださいますようお願いいたします。

会費納入 キャンペーン

(60歳以上の方)

終身会費 30,000円以上

年会費 3,000円以上



名城ロゴ入りカードケース



平成24年1月までに終身会費をお納めいただいた方全員に「名城ロゴ入りカードケース」を贈呈いたします。また、年会費を納入いただいた方には「名城オリジナルボールペン」を贈らせていただきます。

さらに平成24年1月までに終身会費・年会費をお納めいただきました方の中から抽選で100名様に各種名城オリジナルグッズを贈らせていただきます。平成24年2月、正副会長による厳正な抽選の上で発送させていただきます。なお、当選は発送をもって代えさせていただきます。

年会費の振込について

- ◎同封の払込用紙を使用して、お近くのゆうちょ銀行・郵便局のどこからでも振込できます。
- ◎同封の払込用紙以外で振込まれる場合は、必ず住所、氏名、会員番号または卒業学部名と卒業年次・年齢をご記入ください。
- ◎60歳以上（年齢を明記してください）の校友会会員には終身会費30,000円以上を選択いただいても結構です。

振
込
口
座

ゆうちょ銀行・郵便局
00870-1-17296 名城大学校友会

※名城カードで年会費を口座振替される方には、
同封の払込用紙に「名城カードにより9月引落」の印字があります。



平成24年1月までに校友会費を納入いただいた方に各種名城オリジナルグッズを贈る抽選会

※「第15回正副会長会議」（平成23年2月22日開催）において厳正な抽選のうえで当選者を決定いたしました。発表は発送をもって代えさせていただきます。

名城カードにご入会ください。

『イオンカード』『UCSカード』が好評です

共通のカードを持つことで校友会と皆様、あるいは皆様相互を結び、絆がさらに強くなることを願って《名城カード》を作りました。同窓生の輪を拡げるために是非《名城カード》に入会してください。



詳しいことは、
同封のカード会社の
リーフレットをご参照下さい。

校友会とともに

学校法人名城大学理事長 大橋 正昭



卒 業生の皆様には、平素より母校の発展にご理解とご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、現在の社会は大変厳しいものがあります。リーマンショック以来、世界の経済は大混乱に陥り、今日もまだ一部の国を除いて不況が続いております。国の財政破綻が心配される国も多くみられます。政治的にも、それぞれの国内での対立が激しく、中東のようにテロ活動やデモが治まらない国もあります。国内に目を向ければ、国会内での与野党対立は先のないかたちであり、その上、3月11日に「東日本大震災」が発生し、まだ被害の全容の確認が出来ない状況が続いております。更に、原子力発電所の問題が深刻さを極め、終着地点が全く見えない状況にあります。皆様の身近な方々の中にも、被害に遭われた方がいらっしゃるかもしれません。心よりお見舞い申し上げます。特に、一日も早い復興を願うばかりでございます。本学においても一致団結して震災支援に取り組むべく「緊急フォーラム」を開催し、ボランティア派遣、支援物資の調達、教育・研究支援の検討を進めております。どうか卒業生の皆様にも、是非この取り組みに加わっていただき、名城大学の支援力を更に大きくして、復興に携わりたいと思っております。残念ながら現在は、このように政治も経済も世界的な混乱の時代という状態になっており、大学

を取り巻く環境も一段と厳しさを増しております。国・公・私立を問わず大学は競争と評価の時代にあります。このような状況の中で、学校法人名城大学では、新しい学長・副学長を迎えた執行体制において、2015年までの基本戦略であるMS-15に基づいた学校づくりを引き続き推進してまいります。

まず施設・設備の充実としましては、昨年9月に名城大学附属高等学校第一体育館が完成し、授業や課外活動にて大いに活用されています。続いて2011年3月には科学技術創生館が完成に至りました。本学研究者の研究拠点として、LED技術に関連する多くの研究機関との共同研究の場として、更には地域の人材育成の場としても、地域産業の一翼を担うことができると考えております。さらに日進グラウンドにおいては芝の整備を完了しました。現在は、八事キャンパスにおいて八事新2号館「西」(仮称)、天白キャンパスでは研究実験棟Ⅱ(仮称)の建設を進めている状況であり、教育・研究環境の更なる充実を図っております。

一方、新たな取り組みといたしましては、昨年10月に福井県において「オール名城父母懇談会」を開催しました。従来は「地区懇談会」という名称にて、各学部後援会・懇談会ごとに会を開催しておりました。これに加えて「オール名城父母懇談会」は、学部の垣根を越えて地域の卒業生の皆様にも加わって頂くという全学的な規模で開催する初めての試みでございました。おかげさまで皆様のご協力のもと、盛会に終わることができました。今年も開催を予定しておりますので、卒業生の皆様にも是非ご出席いただき、ご出身学部のみならず、大学全体とのコミュニケーションの醸成をはかって頂きたいと思っております。

卒業生の方々とは、すべての面において質の向上を図り、名城大学を更に光り輝く大学にしたいと考えております。今後、卒業生の皆様の専用窓口として独立した対応部署設置の検討も進めております。どうか校友の皆様には、オール名城の一員として母校発展のために引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

原点回帰で底力をやしなう時！

名城大学学長 中根 敏晴



卒 業生の皆様には、平素より母校の発展のためにご理解とご協力いただき有難うございます。

さて、私は下山前学長の後任として、4月から名城大学学長に就任いたしました。就任に先立ち、「教職員のすべての行動と意思決定の判断基準を、教育・研究に役立つかどうか置き、常に考える」というごく当たり前のことを訴えました。自分たちの行動と意思決定が学生のためになっているのか、研究を推進することに役立っているのか、今一度原点に立ち戻って考え、底力を養う時だと思っております。

学生にとって大学で過ごす4年間は、社会に飛び立つのに必要な助走期間であり、常識力・専門知識力・社会人基礎力の3つの力の修得が必要とされます。自ら課題を発見し、課題を解決するために文献を調べ、実験や実習を通して論理を構築し、プレゼンテーションで自身の考えを的確に伝える力を養うことを目指します。たとえば、2010年度文部科学省の「大学生の就業力育成支援事業」に採択された経営学部の「現場触発型教育・学習による就業力の育成」プログラムは、まさにこの線に沿う教育実践といえます。経営学部に限らず、各学

部の特性を生かしながら、学生の主体性を高めるために、授業方法の改善・カリキュラムの見直し、新たな試みの導入などに不断に取り組んで参ります。

また、研究面では、今年3月に竣工した科学技術創生館における、本学の強みであるLEDを中心とした地域企業との共同研究の推進に見られるように、社会的貢献度の高い研究に注力して参りたいと存じます。

ところで、今回の東日本大震災は、戦後最大の危機をわが国にもたらすものであり、犠牲になられた方々へ深い哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。今回の大震災は、大学の「社会的使命」と「社会的役割」を改めて問うものと考え、就任当日、理事長と連名で全学に緊急集会を呼び掛け、「名城大学として、何ができ、何をすべきか」を教職員・学生とともに考える機会を得ました。現在、400名の参加者から寄せられた120余の意見を集約し、生活支援・教育支援・研究支援・危機管理の観点から整理し、具体的対応を進めております。こうした取組は、単に被災された方々の支援だけでなく、学生のみならず教職員を鍛え、社会に対する目を強化してくれるものと思っております。

名城大学は、これからも学生の満足度を高め、夢を叶えられる大学であるように、教職員が一丸となって教育・研究の向上を図って参ります。どうか卒業生の皆様には、名城大学発展のため、変わらぬ母校愛で本学を支えていただきますようお願い申し上げます。

校友会事業計画

PROJECT 2011

平成23年3月11日14時46分、宮城県牡鹿半島沖を震源として発生した東北地方太平洋沖地震は、日本の観測史上最大のマグニチュード9.0を記録し、震源域は岩手県沖から茨城県沖までの南北約500キロ、東西約200キロの広範囲に及んだ。この地震により、波高10m以上、最大遡上高40・5mにものぼる大津波が発生し、東北地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらした。また地震の揺れや液状化現象、地盤沈下、ダムの決壊などによって、北海道・東北・関東の広大な範囲で被害が発生し、各種ライフラインも寸断された。この東日本大震災による死者・行方不明者は2万人以上、建築物の全壊・半壊は合わせて18万戸以上になった。

東日本大震災が残した爪痕は我が国の社会経済環境にも大きな影響を与え、生活を支えるインフラ整備、情報ネットワークの再構築、生産拠点の再建など喫緊の課題が山積している。

名城大学校友会としては「卒業生が卒業生を支援すること」を軸足に考え、被災された卒業生の皆様に對して義援金活動、支援物資の供給等、できる限りの方策を検討し実践する次第である。今、日本は苦しい国難の時代を迎えているが、苦しいほど「人」と人とのつながり「心の絆」をもって、卒業生ネットワークをより強力なものとし、準会員への支援・交流を通して校友会に対する理解活動に努め、母校名城大学とのさらなる連携強化、目的達成のために「基本方針」を策定し、これに担当常任理事会がどのように関わるかを表記することで目的と役割を明確にした。校友会会員のご理解ご支援をお願いする次第である。

基本方針

- 1 各同窓会（7同窓会・理工9学科）との連携強化
- 2 愛知県支部結成推進
- 3 支部の組織強化及び各種名城会の結成推進
- 4 校友会費納入の促進
- 5 ホームページの活用
- 6 奨学金制度の充実
- 7 会員名簿の管理充実
- 8 天白キャンパス内の校友会館（事務局）設置充実
- 9 「卒業30周年ホームカミングデー」への協力・充実
- 10 大学・校友会による「地区別在学生交流会」継続実施、在学生支援方策模索
- 11 名城育ちの達人による講演会啓発・学生への講義学
- 12 人材の発掘（役員・評議員・理事）

総務

- 1、奨学制度
- 2、会員名簿の管理
- 3、インターネット・ホームページ
- 4、名城カード
- 5、準会員に対するクラブ活動の援助について
- 6、卒業式の招待について
- 7、卒業子女の推薦入学制度の推進について
- 8、駅伝等の在学生への応援
- 9、「個人情報保護管理規程」の適正運用
- 10、関係担当部門との連携による規定化・見直し
- 11、サテライト施設の有効活用
- 12、各同窓会との連携強化

財務

- 1、災害対策費の増額について
- 2、校友会財政について
- 3、名城カードについて
- 4、終身会費と年会費について
- 5、予算配布制度の見直しについて
- 6、支部会計報告書書式の見直しについて

企画

- 1、校友会会報発行
- 2、準会員に対する校友会からの記念品について
- 3、サテライト施設を活用し「名城育ちの達人」による講演会実施
- 4、卒業30周年事業（ホームカミングデー）への参加
- 5、大学との繋がりを強化するため懇談会を開催
- 6、校友会の生涯相談コーナーの設置
- 7、会員との繋がりを強化するため名城大学キャンパス見学の援助
- 8、卒業生で組織する各種の会合間の連携強化

支部

- 1、支部総会の開催
- 2、支部長会の開催
- 3、支部活性化に向けて

同窓会

- 1、全同窓会会長との意見交換会の開催
- 2、校友会館移転計画について
- 3、大学MS-15への協力支援
- 4、愛知県における卒業生の会の設立
- 5、地区別在学生交流会の実施
- 6、企画助成金の活用

平成22年度 校友会奨学金を交付

35名

多数応募があり、慎重に選考の結果35名に決定し、平成22年7月29日（木）下山学長、奥出学務センター長、蜂矢経営本部長他の出席のもと、林校友会会長から奨学金が交付されました。交付式後、学生から校友会に対する意見を聞き、今後の校友会活動の参考にしました。

学部17名

理工学部……………3名
農学部……………8名
薬学部……………2名
人間学部……………4名

課外活動団体10名

法学部……………4名
（ボクシング部）
（応援団）
（女子駅伝部）
（女子柔道部）
経営学部……………3名
（アメリカンフットボール部）
（硬式野球部）
理工学部……………2名
（バレーボール部）
（バスケットボール部）
農学部……………1名
（ハンドボール部）

大学院8名

理工学研究科……………4名
農学研究科……………2名
薬学研究科……………1名
法務研究科……………1名

『卒業30周年ホームカミングデイのご案内』



名城大学では、平成20年から『卒業30周年ホームカミングデイ』を実施しております。これは、人生の中でも大きな節目である卒業後30年目の皆様に大学にお集まりいただき、懐かしい友との出会い、新しい友との出会いを通して母校を振り返る機会としていただきたく実施しているものです。

学生時代を謳歌した同窓が一堂に会し、「新たな再会」を通して強固なネットワークを構築する場となり、さらには名城大学の今日までの発展と開学100周年に向けた今後の展望を感じていただければ幸いに存じます。

今年度は昭和57年3月卒業・修了(昭和56年度)の卒業の皆さんが対象です。該当卒業生の方には追って詳細なご案内をお送りいたしますが、是非ともお知り合いの同窓生をお誘い合わせの上、一人でも多くの方にお越しいただきますことを、心より願っております。



開催日時 平成23年11月26日(土) 12時〜18時

場所

名城大学太白キャンパス共通講義棟北
「名城ホール」・「名城食堂」

事業

懐かしの学食体験、キャンパス見学会、ウェルカムコンサート、お楽しみ抽選会、懇親交流会

お問い合わせ先

振興推進準備室

電話：052-838-2066(ダイヤルイン)

校友会役員名簿

任期：自 平成22年5月1日
至 平成24年4月30日



副会長 中山 秀治



副会長 玉置 昌史



副会長 大脇 肇



副会長 伊東 慶



副会長 岩室 隆



副会長 山田 能久



副会長 永井 孝



副会長 廣瀬 敏郎



副会長 伊庭 克英



副会長 坪井 良憲

役職	選出	氏名	学部・学科・卒年
会長	薬学部	林 譽史朗	薬・薬・S46年
副会長	法学部	中山 秀治	法・法・S52年
副会長	経友部	大脇 肇	商・商・S54年
副会長	理友部	岩室 隆	理・理・S45年
副会長	農学部	永井 孝	農・農・S51年
副会長	薬学部	伊庭 克英	薬・製薬・S46年
副会長	都市情報学部	玉置 昌史	都市・H11年
副会長	人間学部	伊東 慶	人間・H21年
副会長	支部	山田 能久	法商・法・S42年
副会長	支部	廣瀬 敏郎	理・建・S44年
副会長	支部	坪井 良憲	法商・法・S43年
常任理事	法学部	山田 能久	法・法・S52年
常任理事	法学部	藤田 和敏	法・法・S52年
常任理事	法学部	伊川 正樹	法・法・H8年
常任理事	法学部	三浦 互	商・商・S56年
常任理事	法学部	森 幸治	商・商・H4年
常任理事	経友部	阪納 正通	商・商・S54年
常任理事	経友部	近藤 哲生	商・商・S59年
常任理事	経友部	庵原 英雄	理・交・S47年
常任理事	理工部	祖父江 力三	理・機・S45年
常任理事	理工部	渡辺 典保	理・電・S56年
常任理事	理工部	荒川 建昭	理・建・S41年
常任理事	理学部	市川 徹男	農・農・S47年
常任理事	理学部	伊藤 恵市	農・農・S57年
常任理事	理学部	中西 孝徳	農・農・S52年
常任理事	理学部	小林 久夫	薬・製薬・S44年
常任理事	理学部	落合 逸男	薬・薬・S51年
常任理事	薬学部	恒川 浩子	薬・薬・S60年
常任理事	薬学部	名取 昭正	都市・H14年
常任理事	都市情報学部	大橋 洋之	都市・H21年
常任理事	都市情報学部	鈴木 紹	人間・H21年
常任理事	人間学部	加藤 清佳	人間・H19年
常任理事	人間学部	岡村 哲治	理・建・S40年
常任理事	支部	山田 光行	理・土・S53年
常任理事	支部	山田 純	理・交・H15年
常任理事	支部	梶田 正勝	理・機・S42年
常任理事	支部	福原 孝夫	法商・法・S33年
常任理事	支部	溝口 敏博	法商・商・S35年
常任理事	支部	阪納 康之	商・商・S61年
常任理事	支部	幸島 幸敏	薬・薬・S36年
常任理事	支部	鷺見 修	薬・薬・S33年
常任理事	支部	佐藤 高明	商・商・S40年
常任理事	支部	佐藤 修	商・商・S53年
常任理事	支部	佐藤 修	商・商・S53年

平成22年度(春)

➡ 瑞宝双光章 … 高木 武 氏 (社会福祉功績) (農学部・農学科・昭和45年卒)

平成22年度(秋)

➡ 瑞宝中綬章 … 岡留 恒丸 氏 (教育研究功労) (農学部・農学科・昭和31年卒)

平成23年度(春)

➡ 瑞宝中綬章 … 橋本 実 氏 (教育研究功労) (農学部・農学科・昭和31年卒)

➡ 瑞宝小綬章 … 神谷 光保 氏 (教育功労) (理工学部・電気工学科・昭和36年卒)

➡ 瑞宝双光章 … 江口 拾己 氏 (危険業務消防) (理工学部・機械工学科・昭和41年卒)

➡ 旭日小綬章 … 向井 征二 氏 (建築設計監理業振興功労) (理工学部・建築学科・昭和38年卒)

スポーツ・文化後援会だより

平成23年度の会費(一口5000円以上)をお願いいたします！

スポーツ・文化後援会は、次の支援活動を積極的に行っています。

- 1、スポーツクラブ、文化系クラブを支援し、元気で健全な学生生活を応援しています。
- 2、キャリアセンターを通して、学生の就職活動を応援しています。
 - ① 賛助企業の就職相談会(学内企業セミナー)の実施
 - ② 就職希望者への賛助企業紹介
- 3、ボランティア活動への支援
 - ① 災害活動に対する援助
 - ② ボランティア協議会への援助

卒業生の転職・再就職を応援します！

- 1、転職を希望している
- 2、再就職先を探している
- 3、その他

お気軽にご相談ください。賛助企業をご紹介します。

連絡先

名城大学スポーツ・文化後援会事務局

TEL: 052-832-1151 (内線2663・2605)
052-838-2098 (ダイヤルイン)

税務・企業改善・生活相談コーナーを開設

卒業生会員の皆様へサービスの 일환として「税務・企業改善・生活相談コーナー」を設けましたので、ご利用くださいますようお願いいたします。

〈税務・企業改善相談担当者〉

高橋 勝也 (かつや) 氏
(税理士・行政書士・ITC・AFP)

事務所：高橋会計事務所

TEL: 052-732-5560

名古屋市中区今池五丁目28-24 (現在)

高橋会計事務所

所長

名城大学経友同窓会相談役

学校法人名城大学評議員

宮崎 晃吉 (てるよし) 氏
(税理士・行政書士)

事務所：TEL: 052-10025
名古屋市中区上今池3-7-15 (現在)

TEL: 052-532-6267

名城大学法学部同窓会副会長

〈生活相談担当者〉

中村 友美 (ともみ) 氏
(愛知県議会議員)

事務所：TEL: 052-80043

名古屋市中区今池五丁目28-24

TEL: 052-80043

名古屋市中区今池五丁目28-24

TEL: 052-80043

名古屋市中区今池五丁目28-24

TEL: 052-80043

名古屋市中区今池五丁目28-24

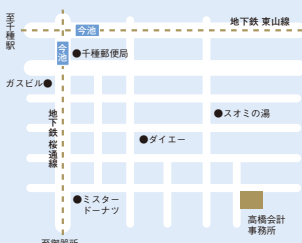
TEL: 052-80043

名古屋市中区今池五丁目28-24

TEL: 052-80043

名古屋市中区今池五丁目28-24

TEL: 052-80043



「遺贈による寄付制度」のお知らせ

近年の高齢化社会における遺言制度の普及に鑑み、名城大学校友会では「遺贈による寄付制度」を立ち上げております。遺言により財産の一部を母校へ寄付しようという篤志をお持ちの方々の便宜をお図するため、中央三井信託銀行を相談窓口としております。もし母校名城大学への遺贈による寄付を通じて社会に貢献したいという意向をお持ちの方は、是非とも本制度をご利用いただきたくご案内申し上げます。

遺贈による寄付をお考えの方

- 相談申し入れ
- 校友会又は中央三井信託銀行
- 相談受付(中央三井信託銀行)
全国本支店の財産コンサルタントなど専門のスタッフがご相談を受けます。(相談無料)
- 遺言書作成(寄付希望者)
- 遺言書保管(中央三井信託銀行)
ご逝去の通知
- 遺言執行者(中央三井信託銀行)として遺言の内容を実現
遺贈 財産分配
- 名城大学・相続人・受遺者

遺言書の作成・保管・執行については、信託銀行の所定の費用がかかります。

お問い合わせは

名城大学校友会

名古屋市中区塩金口1-501

TEL: 052-832-2515

中央三井信託銀行 名古屋支店

TEL: 052-242-7311

支部だより

2011

Branch News

MEIJO UNIVERSITY

平成22年度開催実績と平成23年度開催予定

(平成23年8月1日現在)※

支部名	平成22年度開催実績		平成23年度開催計画				
	開催日	場 所	開催日時	会 場	記事		
北海道	22.10.2	札幌市	23.9.3(土) 17:00	札幌市 札幌プリンスホテルタワー			
東北	22.5.23	仙台市	23.6.5(日) 13:00	仙台市 仙台ガーデンパレス			
関東	23.2.11	東京・四谷	24.2.11(土) 13:30	東京・四谷 主婦会館プラザエフ			
群馬	22.6.20	渋川市	23.6.12(日) 14:00	渋川市 伊香保温泉 ホテル天坊			
神奈川			23.6.11(土) 13:00	横浜市 ホテルキャメロットジャパン			
新潟	22.11.13	新潟市	23.11.12(土) 14:00	新潟市 新潟東急イン			
富山	22.9.4	富山市	23.8.27(土) 14:30	富山市 名鉄トヤマホテル			
石川	22.7.31	金沢市	23.7.23(土) 15:30	羽咋郡志賀町 能登ロイヤルホテル			
福井	22.10.23	福井市	決定次第、校友会ホームページでお知らせします				
山梨	22.9.4	甲州市	23.9.17(土) 14:00	甲州市 勝沼ぶどうの丘			
長野	22.11.20	松本市	23.10.29(土) 14:00	佐久市 佐久平プラザ21			
岐阜	22.9.12	岐阜市	23.10.22(土) 14:00	大垣市 ロワジールホテル大垣			
静岡	22.11.13	浜松市	23.10.1(土) 11:30	静岡市 グランシップ静岡			
三重	23.3.5	四日市市	24.3.10(土) 13:30	四日市市 四日市都ホテル			
滋賀			23.10.8(土)	彦根市 彦根勤労福祉会館			
京都	22.11.20	京都市	23.6.25(土) 13:00	京都市 京都ガーデンパレス			
大阪	22.11.7	大阪市	23.11.6(日) 13:30	大阪市 大阪第一ホテル			
兵庫	22.8.22	神戸市	23.8.28(日) 12:30	神戸市 兵庫楽農生活センター			
和歌山	22.12.11	和歌山市	23.9.3(土) 13:00	和歌山市 ホテルグランヴィア和歌山	40周年記念総会		
鳥取	22.10.17	倉吉市	23.10.23(日) 11:00	米子市 シャトーおだか			
島根	23.3.20	松江市	24.3.18(日) 13:00	松江市 サンラボーむらくも			
岡山	22.11.21	岡山市	23.11.20(日) 10:00	岡山市 ピュアリティまきび			
広島	22.10.3	広島市	23.10.10(月) 15:00	広島市 メルパルクHIROSHIMA			
山口	22.9.5	山口市	23.9.11(日) 11:00	山口市 山口グランドホテル			
徳島	22.8.21	徳島市	23.8.20(土) 18:00	徳島市 ホテルクレメント徳島			
香川	22.12.5	高松市	23.11.26(土) 13:00	高松市 オークラホテル高松			
愛媛	22.9.5	松山市	23.9.10(土) 16:00	松山市 いよてつ会館			
高知	23.2.19	高知市	23.10.29(土) 18:00	高知市 高知会館			
福岡	22.9.4	柳川市	23.7.2(土) 18:00	北九州市 北九州八幡ロイヤルホテル	40周年記念総会		
佐賀	22.11.20	佐賀市	23.11.19(土) 18:00	佐賀市 佐賀フジントホテルプラザ			
長崎	23.2.11	長崎市	23.10.9(日) 15:00	長崎市 ホテルセントヒル長崎			
熊本	22.8.21	熊本市	23.8.20(土) 18:00	熊本市 琉球居酒屋家なんくる			
大分	22.8.28	大分市	23.8.27(土) 17:00	大分市 ホテルキャッスル OITA			
宮崎	22.11.13	宮崎市	23.11.12(土) 17:00	宮崎市 ニューウェルシティ宮崎			
鹿児島	22.9.4	鹿児島市	23.9.3(土) 17:30	鹿児島市 鹿児島東急イン			
沖縄	22.11.13	那覇市	23.11.19(土) 18:00	那覇市 ロワジールホテル那覇	50周年記念総会		
台湾	22.5.1	台北市	23.5.21(土) 18:00	台北市 台湾大学校友会会館			

※詳細はホームページをご確認ください。

校友会支部長名簿一覧				
支部長名	〒	住 所	TEL	
古川 晃	069-0813	北海道江別市野幌町62-13	011-382-3268	
野神 修	989-3205	宮城県仙台市青葉区吉成1-8-24	022-278-3119	
山口 勝治	177-0032	東京都練馬区谷原1-13-6 (都民防災設備センター内)	03-3995-6090	
菊地 政一	370-0082	群馬県高崎市北新波町279	027-344-1238	
吉田 幸一	242-0021	神奈川県大和市中央7-9-12	046-263-1398	
高杉弥寿彦	950-0853	新潟県新潟市東区東明3-3-25	025-286-0373	
片境 貢	930-0012	富山県富山市稲荷町3-6-1	076-442-1873	
一谷 昭	925-0054	石川県羽咋市千里浜町ホ143	0767-22-2574	
和泉 明	914-0058	福井県敦賀市三島町2-7-24	0770-25-8169	
堀込 秀作	400-0851	山梨県甲府市住吉2-1-7	055-235-3139	
市川 洋一	384-0503	長野県南佐久郡佐久穂町海瀬5724	0267-86-3359	
溝口 敏博	502-0812	岐阜県岐阜市八代3-11-2	058-295-1432	
松下 芳彦	438-0016	静岡県磐田市岩井2043	0538-32-4621	
高臣 岳文	510-0254	三重県鈴鹿市寺家5-13-13	059-387-2390	
井狩 雅弘	528-0049	滋賀県甲賀市水口町貴生川1-153	0748-62-3603	
佐藤 正宏	620-0914	京都府福知山市立原70	0773-33-3402	
佐茂 英昭	562-0041	大阪府箕面市桜4-1-18	072-723-0772	
鎌谷 秀男	665-0072	兵庫県宝塚市千種3-8-23	0797-72-1380	
小谷 正	640-1174	和歌山県海南市木津68-3	073-460-1560	
新見 博士	683-0841	鳥取県米子市上後藤4-2-19	0859-29-5766	
横田正四郎	690-0015	島根県松江市上乃木9-21-9	0852-31-2118	
宮原 淳	700-0904	岡山県岡山市北区柳町2-5-26	086-233-3181	
殿井 顯近	734-0052	広島県広島市南区堀越1-5-20	082-284-7447	
中村 正信	756-0862	山口県山陽小野田市須恵西3408	0836-88-0382	
田尾 忠雄	779-3242	徳島県名西郡石井町浦庄国実663-4	088-675-0609	
吉川 征男	761-2400	香川県綾歌郡綾川町滝宮751-7	087-876-5113	
篠原 茂樹	790-0056	愛媛県松山市土居田町181-1	089-945-8548	
大野 康彦	781-8125	高知県高知市五台山3024	088-883-7995	
香月泰比古	825-0004	福岡県田川市夏吉597-5	0947-44-5424	
宮田 輝雄	840-0017	佐賀県佐賀市新郷本町20-7	0952-24-1832	
荒田 繁	852-8124	長崎県長崎市辻町4-7	095-845-1887	
津川 康博	862-0905	熊本県熊本市南町28-4	096-369-9383	
佐藤 寛昌	870-0014	大分県大分市芦崎4組	097-532-5838	
金川 善信	880-0875	宮崎県宮崎市曾根63(有)ジール	0985-29-7955	
永岩 忠洋	890-0084	鹿児島県鹿児島市郡元町19-5	099-257-0473	
花城 守男	900-0023	沖縄県那覇市楚辺1-3-17	098-853-0140	
李 世昌	111	台湾 台北市士林区土庫路266巷6弄3-1号4F	886-2-2831-4868	

(表1)

学部名	北海道支部で登録している会員数 (H22.9)	今回の調査で道内の在住が判明した会員数	登録変更後の北海道支部総会員数 (H23.4)
法学部	115	11	126
商学部	78	7	85
理工・数学	14	2	16
理工・電気	41		41
理工・機械	35	2	37
理工・交機	20	3	23
理工・土木	76	3	79
理工・建築	87	3	90
農学部	47	5	52
薬学部	80	1	81
都市情報	2		2
短大学部	12		12
合計	607	37	644



会員を増やし
強固な組織作
りをめざす！



平成22年度の支部総会は、10月2日(土)18時より札幌市南区・温泉地の定山溪グランドホテル瑞苑に於いて大学より岡田邦輔薬学部長、校友会本部からは岩室隆副会長の出席をいただき開催致しました。(会議・総会・懇親会の模様については北海道支部だより2号並びに校友会ホームページに掲載してあります)

北海道支部は会員を増やし強固な組織作りをめざすため、新たな取り組みとして過去に一度は道内に定住しているが、その後今日までどこにいたのか？誰にも連絡なく所在不明となっている未登録会員について昨年9月より調査活動を進めておりました。その結果、多くの会員本人(家族)から貴重な情報提供を受けましたので、新しく支部名簿に登録させていただきました。大学からは大学通信を、校友会本部事務局からは校友会会報を、支部からは今年

2月発行の支部だよりを送付することが出来ました。

(表)は所在不明者集計情報ですが、まだ多くの所在のわからない会員の方々がおります。引き続き調査活動を推進して校友会と会員を結ぶ大きな役割を果たして参ります。会員の皆様！ご協力よろしくお願い申し上げます。



全国からの
お見舞い、
義援金に感謝



最初に平成23年3月11日発生した東日本大震災に関しまして全国校友会関係者の皆様から過分のお見舞い、義援金を賜りまして誠に有難うございました。この紙面をおかりし厚く御礼を申し上げます。既にご案内のように我が国観測史上最大規模のM9.0大地震とそれに伴う超特大の津波被害、福島原子力発電所事故による放射能被害の三重苦で大変なダメージを受けました。が、その後皆様からご援助を戴きました被災卒業生もなんとか復旧、復興に立ち上がり始めているところでありますことをご報告申し上げます。

22年度の東北支部における主な活動を簡潔に纏めますと
①第13回東北支部総会開催(東北6県を包含)(5月23日)
②第28回全日本大学女子駅伝競技大会(10月24日)の応援と関連行事
③支部管内各県名城会総会開催(6月から暫時4県開催)
④東日本大震災被災卒業生の安否確認と被災状況調査並びに本部報告などですが、特に津波で壊滅的な被害の気仙沼市には市役所土木課長の要職

で昼夜奮闘している卒業生がおられますし、支部会員のなかには多数の建築出身卒業生が個人会社を営営しておられ、震災建物の診断や調査、建物の設計など多忙を極めており復興に多大な貢献をして頂くことを期待しているところです。



卒業生の
ネットワーク
を密に



関東支部では「名城大ファミリ」を合言葉にネットワーク作りを注力し、支部内に中堅・若手の「若鯉会」を立ち上げました。今後とも卒業生相互の強いネットワーク作りを継続していきます。

①第45回関東支部定例総会

総会は校友会本部から岩室隆副会長、大学から下山宏学長、友好支部の神奈川県支部、静岡県支部、群馬県支部、山梨県支部の各支部長、長野県支部青年部長をお迎えし、岩室副会長より16万4000人を超える卒業生の実績をもとに、個性ある大学として、校友会と大学の両輪で成長できる場を提供していきまうと挨拶がありました。また下山学長からは学生が意欲的に取り組める環境、名古屋市役所には2000名余りの卒業生、社会で活躍している卒業生との出会いを図りながら何かに熱中し、豊かな人間性を養うことが出来るように力を入れていまうとご挨拶がありました。

その後、議案審議に入り、平成22年度支部事業報告、会計報告、監査報告、平成23年度支部事業報告、支部予算、関東支部理事承認、関東支部役員承認など、原案通り承認されました。講演では、名城大学野球部総監督の大坪悟氏が「名城大学野球部はわが人生」をテーマに話してください、森越祐人選手、中田ドラゴンズの先輩選手の内輪話なども披露くださいました。参加者全員での記念撮影、懇親会では関東支部の若手会員、最高年齢会員の乾杯始まり各テーブルの料理や飲み物を頂きながら、一年ぶりの会員、夫婦同伴の再会、参加者のスピーチ、学生時代の昔話、福引きでは支部会員より提供された水彩画、版画、大学グッズ、大坪総監督より中田ドラゴンズ選手のスインポールとサイン色紙、欠席者(返信ハガキ)の福引抽選でさらに輪が広がり、時間の経つのを忘れるほどでした。締めに、名城節を全員で合唱し、来年



の2月11日に再会を約束して懇親会を終えました。

②親睦



③応援



神奈川支部 報告

平成22年度(第36回)神奈川支部総会は平成23年6月11日(土)に開催した



大学校友会神奈川県支部総会



「寒い時期を避けてもらいたい」との意見が多く出されておりました。昨年来、役員会で討

校友会本部から伊庭克英校友会副会長と大学側から小林明彦副学長と友好支部・新潟県支部、関東支部、群馬県支部、山梨県支部、長野県支部、静岡県支部の役員の出席を頂き、あわせ多くの支部会員の参加で、盛大のうちに無事終了することができました。特に総会講演は支部会員の二峰浩一様（S3理工学卒、みずほインベスター証券執行役員）に株式セミナー「当面の株式市場見通し」を講演していただき大変好評をいただきました。さて、昨年まで神奈川県支部総会は毎年1月末に開催しておりましたが、



議を重ねた校友会本部からのアドバイスをいただきながら開催日の変更を行い、昨年1月以来1年半振りに開催することができました。

総会開催日の変更に伴い支部会則の一部改正を行い、平成12年からは導入してきた「支部長・学部持ち回り制」を堅持しつつ、従来1期2年の役員任期を2期4年に改正を行いました。合わせて、副支部長、顧問の増員を行い、計21名の新役員体制で今後の支部活動を行うことになりました。

さらに、支部長就任以来、一貫して進めてきた「支部活動の見える化運動」をさらにパワーアップするために、会則4条に「メール登録会員」に対して、支部活動の発送及び発信の項目を追加いたしました。このメール送信はそれなりの効果が出始め、「支部活動の実態がよく見える」と、好評をいただいております。

反面、他支部同様神奈川県支部も課題として①女性会員の総会参加率アップ②若い会員の総会参加率アップ、そして③参加して楽しい支部総会にするには…の問題点を抱えております。これら3大課題の克服に校友会本部ならびに近県支部の皆様のご指導とご協力が必要不可欠であります。つきましてはこれまで以上にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

新潟県支部
支部長 高杉 弥寿彦
(法商・商・昭和40年卒)

新潟県支部活動報告

平成22年11月13日
(土)校友会新潟県支部定例総会を開催いたしました。第18回目的の総会及び懇親会でした。



本年度の講演会は本学薬学部教授岡



本光美先生による講演「ジェネリック医薬品を考える。一品質評価について」は初めて参加した薬学部OBからも大変参考になったとの意見でした。年度期間中の行事として新潟県の第2都市、長岡市にて、①農学部OBの案内で「雪国植物園里山のやさしさ、野の花の美しさ、新潟県の誇る「雪割草」等300選の花々について散策の後、説明を受けて参加者から感動の声が聞かれ、会員の友好を深めることが出来ました。

また②「県立博物館」③「河井継之助記念館」などの見学会も行い有意義でした。

3カ所の行事終了後、懇親会、評論会を催し、新潟県内の自然や豊富な物産等などのすばらしさを知りました。他県からの来場も希望しています。

今後とも会員の参加増員を図る為の思索を講じ、次回更に第20回目の記念総会を盛り立てる為、皆様のご協力をお願いする次第です。



福井県支部
支部長 和泉明
(理・土・昭和54年卒)



福井県支部も名城大学女子駅伝部を福井の地で毎年応援しています。今回は2010年11月14日(日)開催の第26回大会のレポート。FUKUISUPERレディス駅伝：実業団と大学駅伝部が混合で競うレベルの高い駅伝大会です。

名城大学女子駅伝部はこの大会の過去の記録を見ると第14回大会の9位から昨年の大会まで12回連続7位以内で3位が最高位、やはり実業団の実力が上位にある大会でした。昨年も3年連続の5位で、ぜひとも佛大、立命館大をぶつちぎり、全日本大学女子駅伝の雪辱を果たしてほしいところです。

今大会は福井県支部16名で名城大学校友会のノボリを手にスタートから要所で熱い声援を…。結果は健闘も空しく残念ながら今年も5位：優勝は立命館大、2位が佛大というのが悔しいですね。

しかし全日本大会と同じで居並ぶ強

山梨県支部
支部長 堀込 秀作
(法商・法・昭和41年卒)

支部活動報告



昨年9月5日に校友会山梨県支部総会を勝沼町の「ぶどうの丘」で近県友好支部の皆様のご参加を得て開催しました。

今年も9月17日(土)ぶどうの丘で昨年と同様に第12回の支部総会を開催します。

山梨の勝沼と言いますと、日本1位のぶどうの生産地でワインも数社が生産し、外国へも輸出しております。ぶどうは朝夕の温度差が大きく、水はけの良い土地を好み、高級ぶどうが沢山とれます。

さて支部活動ですが、卒業生は故郷に帰っても企業が少なく、なかなか就職先が見つからないのが現状です。今後は若い卒業生に就職先と校友会加入に支部全員でサポートしていきたいです。皆さんの智慧を借用して努力し頑張って発展したいです。



◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆都市情報学部・公開講座に講演会講師として中濃分会・美濃加茂市役所・副市長 海老和九氏(法学部・法・昭和45年卒)が「地方自治体を取り巻く環境」をテーマに講演。続いてパネルディスカッションを行い可児分会・可児市会議員 酒井正司氏(法学部・法・昭和46年卒)に参画。学生や会員・地域住民・行政関係者約400名が行政のあり方を学びました。

岐阜県支部 トピックス



岐阜県支部
支部長 溝口敏博
(法商・商・昭和35年卒)

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

静岡県支部



静岡県支部
支部長 松下芳彦
(法商・商・昭和44年卒)

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

富山県支部



富山県支部
支部長 片境貢
(法商・商・昭和44年卒)

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

長野県支部



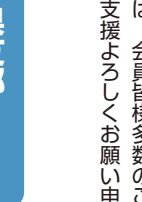
長野県支部
支部長 市川洋一
(商・経・昭和57年卒)

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

◆支部企画事業である「名岐駅伝競走大会(男子)」本年は5年の節目、上位に思ったが22位に終わった。今後とも応援していきます。皆様のご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。◆我が支部より褒章受章者が4名(会報題56号 2名紹介)になりました。藍綬褒章増井勇夫氏(薬学部・薬・昭和42年卒)社会福祉功績(西濃分会・平成21年度)。瑞宝双光章三澤博敬氏理工学部・土木・昭和41年卒)建設行政事務功勞(西濃分会・平成22年度)共に名譽ある褒章授与に精励した功績は顯著で支部会員にも嬉しい朗報になりました。

総会報告と 主な事業



平成22年度通常総会が、6月4日(土)名鉄トヤマホテルにて、会員32名の出席、伊庭校友会副会長、中根キャリアセンター長(23年4月学長に就任)、7県の友好支部(新潟・長野・石川・福井・静岡・岐阜・三重)より8名、毎年一箇所の支部と交流することを目的に特別枠として、今年度は新谷前京都支部長の各来賓のご臨席を賜り、盛大に行われました。

長野県は広いので、宿泊の準備も致しております。会員の皆様の多数の出席をお願い致します。「長野県支部は変わる！」を合言葉に45周年に向かって進んでいきたいと思っております。



三重県支部

支部長 高臣 岳文
(法商・商・昭和32年卒)

三重県支部の近況



会員の皆さまお元氣ですか？ 平素は、支部活動にご協力ありがとうございます。

支部総会は、平成23年3月5日四日市都ホテルに於いて、会員の皆さま・校友会長・学部同窓会長・友好支部長・大学から理事長・学長をはじめ多くの先生方を迎え開催しました。

1部 総会は、提出議案はすべて承認されました。

2部 講演会「邪馬台国論争と触れ合い学」講師 工学博士名城大学名誉教授 杉下潤二先生(理機34年卒・三重県桑名市在住)「鏡・邪馬台国・伊勢神宮との関連、多くの会員が興味をもち、再度このような機会を持つてほしいとの声を聞き、次回は公開講演会を考えています。

3部 懇親会 校友会・大学関係なく「名城人」として学生時代の思い出等酒を酌み交わし「櫻と絆」を確認し再会を約束し、最後に岡村副会長の名城節で締めました。

今回の統一地方選挙で、鈴鹿市議会議員に宮本健氏(法一法H元年卒)が当選されました。おめでとうございます。初めて紹介するわけですが、桑名市議会議員 竹石正徳氏(商一商S52年卒)、北牟婁郡紀北町議会議員 平野倭規氏(理一S44年卒)が地域で活躍されて

います。

スポーツに目を向けると、平成22年11月7日、秩父宮杯第42回全国大学駅伝選手権大会熱田神宮(伊勢神宮・伊勢路)に東海学連選抜チーム(名城大学2名参加)の一員としてゴールを目指し走る後輩を沿道で応援していただいた皆さまありがとうございます。名城大学単独チームで参加は、第2回(昭和46年)、第13回(昭和57年)2回参加しています。

三重県支部の事業は、会員各位のご支援ご協力により運営しています。毎年同じことをお願いして申し訳ありませんが、年会費納入に一層のご協力をお願いいたします。

最後に、名城大学の発展と各位のご健勝をお祈り申し上げます。

平成24年度支部総会の案内

日時：平成24年3月10日(土)
13時30分

会場：「四日市都ホテル」
四日市市安島1-3-38
☎059-352-4131



和歌山県支部

支部長 小谷 正
(法商・法・昭和43年卒)

支部再生に願いを込めて



和歌山県支部は、2年前に支部活動の活性化を目指して再挑戦し、3年目を迎えました。支部活動強化のため、県内をブロックに分けて日常的な活動を進めたいと提案し、現在のところ和歌山県の北部に位置する紀の川市を中心とするブロックでの活動がはじまっています。

今年度は、支部創設40周年を迎えます。

こともあり、記念支部総会の開催を目指して、支部役員以外に実行委員を各学部の卒業生にお願いしようと取組んでいます。2年前の支部総会では、40数名の参加を頂きましたので、今年度の支部総会には、100名程度の参加を期待しています。この人数は、支部会員数500数十名で、これまで通信連絡がとれている会員数からすると可能な人数であろうと考えています。

和歌山県支部としては、総会の開催に向けて鋭意取組んでまいりますが、何分にも不十分なところも多々ありますので、全国各支部の皆様には、今後ともご指導ご支援をお願い申し上げます。



京都支部

前支部長 新合 嘉郎
(法商・商・昭和37年卒)

40周年にむけて



平成22年11月20日(土)京都駅前タワーホテルに於いて来賓も含め53名の出席者の元に支部設立40周年の記念式典を盛大に開催することができました。これは校友会本部並びに事務局、大学本部、友好支部の皆様のご協力のおかげと厚くお礼申し上げます。

当日は郷原先生の講演は風邪のため中止になり、急遽下山学長に講演をお願いすることになりました。田中弥生女史によるピアノ演奏会では、生のピアノ演奏に心がしびれました。特に大学校歌の演奏で三番まで全員で合唱することができたのは非常によかったと思います。またキングレコードの山本昌包氏による歌謡ショーも皆さんに喜んでいただけたと思います。全員で40周年を祝うことができ、非常に有意義な総会ができたと思います。

京都支部も40年が過ぎ、卒業生の総

会への出席を増やし、45周年50周年と魅力のある京都支部にするために、役員一同、一層の努力をしたいと思っております。





大阪支部

支部長 佐茂 英昭
(理・電・昭和40年卒)

支部設立40周年に向けて



東日本大震災の被災者の皆様に心より御見舞い申し上げます。

小生も微力ながら、阪神大震災の教訓をふまえ、末長い支援を行って参ります。

さて、大阪支部は、長年の懸案事項である関西ブロックの早期実現と名城大学OB相互の情報公開と親睦を計り、少しでも何かにお役に立てる団体

(支部として、今年(平成23年)6月に《大阪支部だより》を発刊致すことになりました。

まずは、大阪支部(奈良県含む)約1300名の会員の皆様に、名城大学校友会大阪支部は、このような活動をしています。又こんなOBが活躍しています。この情報を発信したいと思っています。例えば、毎年4月第一土曜日には、中之島大川のほとりで、お花見大会を行っております。パーベキューを囲み、楽しい1日を満喫して居ります。

今年は趣向を変え、奈良検定1級保持者の高田英雄(理工S43年卒)の案内で、1泊2日の行程で、古都奈良観光を実施致しました。小生も何十年ぶりの本格的な観光旅行でしたが、平城遷都1300年の平城京を見学し、大変感動致した次第です。

幹事(役員)の皆様の中には、若いOBも年輩いたOBも在籍していますが、16名のみんなで、校友会会員の皆様にとって『意識出来る』団体を目指して頑張っておりますことを報告致します。

校友会に関心ある方、無い方、様々ではありますが、人は1人では生きていきません。人と人との出会いを大切にして、日本は、今、大変な時代ですが、少しでも会員の皆様に、今、を大切に過ごしていただくべき交流の場として、役員一同、頑張っています。

何かを求めて大阪支部(関西ブロック)の集まりに参加して見ませんか？ これからも皆様と楽しい企画を考えたいと思っていますので、ぜひご参加下さいませ。様お願い申し上げます。



第36回高知県支部総会 開催される



高知県支部
支部長 大野 康彦
(農・農・昭和61年卒)

このたびの東日本大震災で被災されました皆様に対して、心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、高知県が龍馬ブームに沸くなか、平成23年2月19日、岡本国際交流センター長様、奥田校友会副会長様をお迎えして、第36回高知県支部総会を高知市にて開催いたしました。

当日は大勢の会員の皆様に出席をいただき、近隣支部の皆様にも多数出席をいただき、県域を

超えた会員の交流をはかることができました。

総会終了後の懇親会では、校旗、校友会旗のもと、大学、校友会の今昔話のほか自己紹介を肴に大いに盛り上がり、最後は名城館にて締めくくりました。

現在、高知県では「土佐・龍馬であり博」に引き続き「志国高知龍馬ふるさと博」が開催されています。皆様におかれましても、高知県にお越しいただき、土佐の高知を満喫していただきたいと思います。



徳島県支部

支部長 田尾 忠雄
(商・商・昭和45年卒)



支部総会の現状と課題

平成22年8月21日
(土)に、大学からは大野栄治都市情報学部長、校友会からは若室隆副会長をお迎えして、31回目の支部総会を開催しました。支部会員の出席は22名でした。

昨今、若い校友会員の参加が議論されていますが、本県でもそのことが顕著になってきています。出席者を年代別にみてみますと、昭和40年代の卒業生が9名、50年代が9名、昭和60年以降の卒業生は1名という状況でした。

支部役員会をはじめその他折に触れその打開策を考えていますが、なかなかうまくいきません。とりあえずは、名簿等を頼りに参加を呼びかけ、少しずつ増やしていくことも必要かと思えます。昨年度の支部だよりで、阿波踊りの復活について触れさせていただきましたが、このこととの関連も含め、在学生との交流も、将来を見据えた一つの方法ではないかと考えています。

徳島県の支部総会は、毎年8月の第3土曜日と決めています。この支部だ

よりを読まれた方は是非ご連絡をください。支部発展・大学発展のために、交友を深めてみませんか。お待ちしております。



愛媛県支部

支部理事 篠原 茂樹
(法・法・昭和47年卒)

うれしい電話です



支部活動の中で力を入れている事があります。名城大学dayに参加する事です。支部総会の参加者の中から希望者を募り毎年一人以上が母校に行っております。私は、毎回参加者の土産話が楽しみです。

昨年は六十代の男前に決まりました。母校訪問は久しぶりの事ででした。先輩は一泊の予定がそれ以上になりました。私は少し心配しておりました。一週間後うれし電話がありました。先輩から弾む声で「大学を始め下宿していた所や駅前・今池・八事それから恩師の家にも寄って家族の人と学生時代の話をしました。とても楽しい名古屋訪問になりました」と、連絡がありました。

ちよつとつらやましい話です。やつぱり母校はいいですね。今年ほどあなたが参加しますか・・・



香川県支部

支部長 吉川 征男
(農・農・昭和41年卒)

活動再開!

4年間、支部活動を中止していましたが一昨年より再開し、



一昨年は36人の出席、昨年は在校生の保護者9人にご案内したところ、5人のご出席をいただき、当日は下山学長、林校友会長もご臨席いただき、保護者の方々も学校を代表するお二人と親しく話をさせていただき大変嬉しかったです。

後日、お一人の保護者から電話をいただき、名城大学に娘を預けて良かったと云っていただきました。

今後とも支部総会には、保護者、在校生も出席して下さるようご案内しようと思っております。香川県支部としては近隣の支部との友好を大切にできる限り支部総会には出席するよう努力します。



広島県支部

支部長 殿井 顕近
(法・法・昭和48年卒)



支部創立45周年を開催

昨年10月3日

(日)広島カーデンパレスで開催されました名城大学校友会広島県支部創立45周年記念総会にて支部長に選任されました殿井です。平成11年から事務局長を、二年間支部選出理事を務めさせて頂いております。

今我家の庭先では、七つの鉢に被爆アオギリ二世が新しい葉を付け始めております。

広島市長もこの度の選挙で、松井一実市長に変わりました。

支部活動としましては、常日頃から会員の皆様と出来る限り接触をするようにして、この会の価値をつくっていくと思っています。また、中国五県の方々と常に連携して名城大学校友会の輪を強く大きくしていきたいと考えております。

先日、4月26日から5月1日に行われた「週保姫神社御社殿立竣功祭」は、我名城大学校友会広島県支部の設立に尽力され、二代支部長の山田從麿先輩が奉職されている広島市で最も歴史の古い神社です。2007年9月未明の火事で、本殿など四棟が全焼しましたが、被爆当時多くの被爆者の避難場所となっていたということと、「避難時の恩返しに」と、氏子の人々が建設費5億3000万円のうち4億7000万円を集めたこの度本殿・拝殿・社務所・手洗棟が完成したそうです。

私達も、私達を育てて下さった「名城大学」へ恩返しが出来たら素晴らしいことではないでしょうか。



島根県支部
支部長 横田 正四郎
(商・商・昭和47年卒)

雑感
『きずな』『絆』

東日本大震災、それによる福島第一原発の事故により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。私自身、集中豪雨により川の堤防が切れ被災しましたが、この度の大震災、原発事故はまさに国難と云うべき事態であり、被災され困難や苦しみ、悲しみのつらい打ちひしがれた日々を過ごされている方々にこの時代に生きるひとりとして心から同情します。今後もつなぐなわの心を長く持つ事を信念に日々を過ごします。



最近のテレビでよく見かける『絆』いう文字、言葉は私たちに希望や勇気が持てる響きに感じられます。縛る、足かせ、くっつけるではなく、心を結ぶ心がつながる一本の糸が多くの糸や紐を織る、夫婦、親子、友人、他人等多くの間の愛、つまりは人間としての心をつなぎとめる恩愛がこのことを示していると感じます。

残念ながら、今年の松江レディースハーフマラソン兼学生オリンピック選考大会は中止となりましたが、名城大学の出場予定だった選手も校友会応援団も来年出場の後輩選手に活躍、校友会員のさらなる応援参加に希望を持っています。名古屋の名城大学に集う事で現役学生、職員、卒業生が大きな『絆』を織り続けることはとても重要な意味を持つ事だと今回の大震災は私に再認識させてくれました。

余談ですが、中部地方は経糸と緯糸を組み合わせて機にかけた織物の盛んなまさに『絆』の生まれる土地柄ではありませんか。私も近所の子供たちに『な



岡山県支部
支部長 宮原 淳
(理・建・昭和43年卒)

岡山県支部活動報告

昨年11月21日岡山県支部総会をビューアリテイまきびで開催しました。名城大学から校友会副会長の広瀬敏郎様をはじめ、広島県から殿井支部長も出席され、総勢22名になりました。総会後の講演会も宇佐美先生にはハンセン病の話してもらいました。

私も支部長を受けて早くも6年目が来ています。現在なかなか人集めができていませんが、総会の準備に於いても一人で準備しなければならぬのが毎年で、740名の往復はがきを出して戻ってくるのが200名弱、その中の1割程が出席という状況です。総会後の懇親会の時、若い人が数名来ていましたので、是非役員になって参



しろだいがく』とは言わせませんぞ！




鳥取県支部
支部長 新見 博士
(法商・法・昭和42年卒)

支部結成40周年に向けて

鳥取県支部は、会員の高齢化と共に若い会員数は激減し、支部総会の参加者もじり貧状態にある中で、昨年の第38回支部総会では、10数年ぶりに校友会本部会長を迎えて開催しました。そして、2年後の平成25年には、支部結成40周年を迎えます。



支部の現状は決して活発で会員の増加を見ているものではありません。小さな支部ですが、地域の特性を活かし、県内3地区において、それぞれが工夫しながら会員の把握と支部活性化



につなげるように親交を深め、また、隣接する島根・岡山、そして広島県支部とも交流を図りながら活動していきます。県内に居住の会員はもとよ

り故郷を離れている校友会員の皆さま、鳥取県も捨てたものではありません。今年、来年と支部結成40周年を共に成功させようと考えております。会員の皆様のご協力をお願いします。



宮崎県支部
支部長 金川 善信
(商・商・昭和44年卒)

20周年を開催！

宮崎県支部20周年記念総会をさる22年11月13日、宮崎駅東のニューエルシティ宮崎で、池田輝政副学長、林豊士朗校友会長の出席のもと、隣接県の鹿児島、大分、佐賀、福岡、熊本の支部長の出席をいただき、また女性の方も会に花を添えてもらえました。懇親会の終わりにには佐藤大分支部長による名城節懐かしさも添え、にぎやかに懇親会を終えることが出来



ました。また二次会ではカラオケで懐かしい歌や、歌手並みの会員で有意義な20周年総会が出来ました事を感謝いたします。出席いただきました皆様本当にありがとうございました。

宮崎支部も今後は役員も新たに21回を新年度として新たな気持で、支部運営をしていきたいと思っています。

これまで絶えず継続してきた先輩方に労をねぎらっていただき、これからは、若い会員の参加を願い、今まで出来なかった事など出来ればと思っております。

どうぞよろしく願いいたします。



佐賀県支部
支部長 宮田 輝雄
(理・建・昭和38年卒)

平成22年度支部総会、佐賀青春祭歌辞退報告



支部会員の皆様に、平素より格別なご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。

昨年11月20日(第3土曜日)第18回佐賀青春祭歌辞は、全国同和大会(1万人集会)があり佐賀市内の宿泊施設が満室で祭歌祭に参加されるお客様の宿泊施設確保ができず、辞退しました。大学、校友会、近隣の支部の皆様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。支部総会だけでも実行すべきではとの意見があり、平成22年度支部総会(34回)を平成23年2月26日に執り行いました。今年は支部総会を2回行うことになり、会員の皆様には日程、費用ともに負担となり恐縮ですが、多数の参加を期待しています。

午後6時より、佐賀ワシントンホテルフラザ1階 銀座八丁に於いて支部総会と懇親会を行いました。地元17名、友情支援支部、校友会、大学の6

名で計23名が出席。支部長挨拶のあと、岩室隆校友会副会長の挨拶、蜂矢直樹経営本部長挨拶、佐藤(大分県)、香月(福岡県)、津川(熊本県)、金川(宮崎県)の支部長挨拶がありました。佐賀県支部の事業報告と22、23年度収支報告の後、記念撮影、懇親会に移りました。支部会員と蜂矢経営本部長、岩室校友会副会長、他支部との会話に時間の経つのを忘れ、楽しく過ごしました。23年度は11月19日(第3土曜日)に寮歌祭が決定していますので、支部総会もその日に開催したいと思います。支部会員の皆様のご協力をお願いします。追記 二次会には19名の参加がありました。今後も皆様の参加を期待しています。



支部活動報告

昨年8月熊本県支部においては40周年記念総会を開くことができました。



開催にあたり、本部より林会長・大・学・近県の支部長をお招きして有意義な総会ができ、感謝申し上げます。

まだまだ熊本県支部会員の参加数が少なく、課題を残しておりますが、地道に広がっていきます。

また、熊本市は来年4月政令指定都市になりますが、熊本市議選に昭和58年法学部卒井本正広氏が上位初当選しました。

同窓生として喜びにたえません。これから同窓生の掘り起こしをし、1人でも多くの方と交流が深めていけるよう、名城大学校友会の輪を広げ、母校の発展に努めます。



沖縄県支部の活動状況及び近況報告



はじめに、未曾

有の自然災害の罹災者の皆様にお悔やみとお見舞いを心から申し上げます。

沖縄支部では、9月に関東支部長の山口氏他の方々を沖縄の郷土料理と泡盛で歓待し、10月の富山県支部との交流会では、瑞龍寺・黒部アルペンリートなど役員の方々に大変お世話になりました。感謝申し上げます。11月の支部創立50周年事業のフレイヤでは、元世界王者の具志堅用高氏を招待しての講演会、ゴルフ大会そして総会後の懇親会とゲスト参加者を加えると総勢60余名の参加で盛況に終えることが出来ました。日程が当初と変更したため、

本部・大学からの出席がなかったのは残念ですが、後日、当初の日程により御両名を役員一同でお迎えして、ビデオによる総会・懇親会のご紹介と、一連のご報告・懇親会もたれたことは、さらに、意義深い総会であったと感じております。

支部では創立50周年記念事業として、記念誌の発行を予定しており、すでに依頼している原稿などの校正も進んでおりまして、10月の発行を目前に、11月には、記念総会を計画しております。



大地震発生・今年度の福岡県の5大祭りは



現在福岡県には、神社・お宮が3000ヶ所近くあります。

す。

県はその中から5つの祭を指定して県5大祭として毎年実施しています。

①福岡市の博多祇園山笠(700年の歴史)

②北九州市戸畑区の祇園大山傘(ちゅうん山笠)

③北九州市小倉区の小倉祇園太鼓(無法松の一生で有名)

④久留米市の鬼夜(夜おこなわれる火祭り)

⑤そして5番目がわが郷土田川市の川渡り神幸祭(500年の歴史)です。

西日本最大のお御神輿(2トン・60人で担ぐ)を先頭に13台のお供の山笠が、川を渡り、お旅所まで一夜を過ごし翌日また川を渡ってお宮へ戻ります。

日本にはここ田川市にしかない川を渡る珍しいお祭りです。

3月11日の東日本大震災・未曾有の大震災に、今わたしたちができることは何か、このようなときに祭りを本当にやってみよう、お宮の社務所で私たち実行委員は夜徹して話し合いを行いました。途中で他の4大祭は例年通り行う予定との連絡もあり最終的には当日の打ち上げ花火は中止・セレモニー会場に激励の垂れ幕を設置・祭会場では実行委員全員が、がんばろう日本のワッペン付けて義援金をお願いをし、東北・関東の罹災者の皆さんに元気を届けようときまりました。

被災されました卒業生の皆様に少しでもお役に立てればと思い、一生懸命福岡で頑張ります。1日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。



故郷の地元大分で活躍する！



大分県支部も昭和49年全国20番目の支部設立から数え、早いもので今年、設立35年目を迎えました。大学の目覚ましい発展もさることながら、支部会員の皆様の大きな活躍がうかがえます。今年、故郷の地元大分で活躍するお二人の支部会員を紹介いたします。

去る2月22日、大分市の市議会議員選挙が行われ、我が支部の副会長でもある長田教雄氏(昭和50年法学部卒)が、見事連続5期目の当選を果たされました。平成5年大分市議会議員初当選以来、今日まで市政に携わり又前期にはその人望が買われ、第17代大分市議会議長という要職も歴任され、今年で5期目20年間の手腕が期待されるということです。

もう一人の活躍する支部会員は、今春の定期人事異動で県下最大の警察署である大分中央署の副署長から大分県庁築市の警察署長に栄転された高畑博幸氏です。地元大分合同新聞の「ひとの欄」にも紹介され、地域との「協働」を目指すをモットーに地域の顔として大いなる活躍をしております。我が支部としては本当に嬉しい限りです。お二人の今後益々の活躍を期待しております。

平成23年大分県支部総会のお知らせ

日時：8月27日(土)
会場：「キャッスルホテル OITA」

『名城大学稲沢市卒業生の会』活動報告

名城大学稲沢市卒業生の会 会長 川口 明

平成22年6月19日(土)稲沢市勤労福祉会館にて第1回総会を開催しました。当日は校友会及び名城大学と近隣の卒業生の会の会長など多数のご来賓のご臨席を頂き、講演会は薬学部の高谷芳明准教授によるご講演を頂きました。

懇親会では津軽三味線の演奏に心なごませながら出席者との歓談を満喫しました。22年度は左記の行事に参画し会員相互の親睦を図ったので、報告させて頂きます。

1、サンドフェスタ2010への参画(稲沢市のイベント)

平成22年10月10日(日)木曽三川公園ワールドネイチャープラザで開催された「稲沢サンドフェスタ」の砂の造形に参画し、一般の参加者及び多くの家族連れの体験創作とともに試行錯誤をしながら砂像造りを楽しみました。

2、平和さくら祭への参画(稲沢市のイベント)

平成23年4月2日に開催された「さくら祭」では桜を觀賞(五分咲き)し、体育館では歌謡ショーを堪能し、屋外ではフリーマーケットなどの各種出店を見学しました。

3、第2回総会のご報告

左記の日時に開催いたしました。
稲沢市在住・在勤で現在非会員の皆様にも参加頂きました。
日時：平成23年7月2日(土) 14時～18時
場所：稲沢市勤労福祉会館



申込み・問合せ先

川口 明

〒429-8135

稲沢市井之口町大宮前5578番地

TEL・FAX 0587-21-0382

小牧市卒業生の会 事業報告

名城大学小牧市卒業生の会 会長 西山 武

平成22年9月11日(日)小牧市市民会館4階視聴覚教室において、名城大学小牧市卒業生の会総会を開催しました。



来賓として、名城大学校友会から岩室隆副会長、名城大学からは峰矢直樹経営本部長をはじめ、近隣からは、春日井市卒業生の会梶田正勝会長、犬飼斉氏、名城尾北会から安達英昭会長、稲沢市卒業生の会川口明会長、農学部同窓会大西成長会長等、多くの方のご臨席を頂きました。総会は平成22年度事業計画及び予算等の承認を得て終了し、引き続き、記念講演として、名城大学、小牧市、小牧市教育委員会の後援を頂き、理工学部環境創造学科博士(地球環境科学)谷口義則先生に「COP10と生物多様性について」と題して行いました。名古屋国際会議場で、COP10の開催前に生物多様性を考える講演会でありましたので、翌日の中日新聞近郊版で大きく掲載されました。また卒業生及び一般市民の方々30名余にも聞いて頂き、大変好評でした。

この記念講演は、理工学部教授 辰野恭市氏、理工学部名誉教授 鈴木徳行氏、人間学部教授 安藤喜代美氏、名城大学学長 兼松顕氏、元小牧市議会議長 三ツ岩薫氏、農学部教授 小原裕章氏、今回の環境創造学科准教授 谷口義則氏で7回目となり、小牧市民には楽しみの一つになりました。終了後、谷口准教授を囲み懇親会を行い、楽しい一時を過ごしました。

また、小牧市卒業生の会会長 西山武氏が、35年に亘る小牧市大山川の自然を守る活動及び合瀬川の清流を守る会の活動を認められ、平成23年4月28日、自然環境功労環境大臣表彰を受けられました。我が卒業生の会にとっても名城大学にとっても大きな誇りでありました。

『名城尾北会』第7回総会と講演会のご案内

名城尾北会 会長 安達 英昭

名城尾北会では、次の通り総会を開催します。お誘い合わせのうえ多数ご参加下さい。新役員の自薦・他薦をお待ちしています。

1. 日時：平成23年9月3日(土)

13時～ 受付
13時30分～ モダンジャズ
14時～ 講演会(一般市民も対象)
演題「ラジオ番組こぼればなし」

講師 東海ラジオアナウンサー・名城大卒 青山紀子さん
16時～ 総会
17時～ 懇親会 参加費 6,000円

2. 会場：犬山国際観光センター「フロイデ」

【電話】0586-611-1000
名鉄犬山東口から徒歩5分

3. 申込：Create Link 内 鬼頭直樹宛

【電話】0587-5017411 【FAX】0587-5017500
【Eメール】info@meijohokukai.com

一般市民も対象とした生涯学習支援セミナーを計画(一部開催済しています)。

日付	セミナー演題	講師	参加
23年5月29日(日)	お灸で快適な毎日を！	鍼灸院長・名城卒 水野俊美	58名
23年9月3日(土)	ラジオ番組こぼればなし	東海ラジオアナウンサー・名城大卒 青山紀子さん	
24年1月下旬	若返る悩	慶校学院院長・名城卒 鬼頭直樹	

名城尾北会22年度 活動報告

1. 総会 22年9月4日(土) 犬山国際センターにて開催 出席者 50名
2. 一般市民を対象とした生涯学習支援セミナー

日付	セミナー演題	講師	参加
22年5月23日(日)	パソコンを楽しむもう	(株)YJS社長・名城OB 吉田三郎	40名
22年9月4日(土)	暮らしと地球環境問題を考える	名城大学教授 水尾衣里先生	70名
22年11月27日(土)	なぜ触れあい学と邪馬台国論争	名城大学名誉教授 杉下潤二先生	53名
23年3月5日(土)	食べ物の情報はホントウ？	名城大学教授 小原裕先生	51名

平成23年度 愛知県卒業生の会 開催状況

卒業生の会名	開催日			会場	備考	会長名	住所	TEL
碧南市卒業生の会	決定次第、校友会ホームページでお知らせします					長田 徳雄	447-0881 碧南市霞浦町3-46	0566-42-1111
春日井市卒業生の会	23年6月26日	(日)	13:30	春日井市 グリーンパレス春日井		梶田 正勝	486-0909 春日井市四ツ家町176	0568-32-5249
名城尾北会	23年9月3日	(土)	13:30	犬山市 犬山国際観光センターフロイデ	尾北会セミナー同時開催	安達 英昭	484-0081 犬山市犬山東古券345	0568-61-0757
小牧市卒業生の会	23年9月10日	(土)	14:00	小牧市 小牧市市民会館		西山 武	485-0048 小牧市間々本町325-1	0568-73-5902
稲沢市卒業生の会	23年7月2日	(土)	14:00	稲沢市 稲沢市勤労福祉会館		川口 明	492-8153 稲沢市井之口町大宮前5578	0587-21-0382

『名城大学春日井市卒業生の会』 第6回開催ご案内

名城大学春日井市卒業生の会 会長 梶田 正勝

平成23年1月22・23日に「北陸グルメツアー」水見キトキトの魚と加賀料理」と題し、22名の参加を得て、北陸方面へ親睦旅行を開催した。富山市の薬膳料理、水見の寒ブリ、金沢市での加賀料理を食べ、全員満足した旅行であった。この旅行では、水見在住の卒業生も駆けつけてくださり、一緒に楽しい一時を過ごした。又、金沢では石川県支部の方々も参加していただき、友好関係を深めた。今年は11月19・20日に「いやし旅」甲斐の国を訪ねる」(仮称)と題し、懇親旅行を計画している。この懇親旅行では山梨県支部との友好を深めようと計画している。会員諸兄多数の参加をお願いいたします。(後日会員の皆様へは案内を郵送)このほかに年2回のゴルフコンペ、ヒデノリを応援する野球観戦のつどい等を企画運営しています。又春日井市に農場がある関係で、農場の行事である田植祭、収穫祭にも参加させていただいてます。

年1回の総会は6月26日(日)に開催予定です。今年は記念講演として、我々の仲間でもある野田淑人氏に講師を依頼し、長い市議会議員の経験から「春日井市の現状と

将来について」という内容で講演していただきます。尚、この講演会は今年も春日井市の後援を受け、一般市民にも参加を呼びかける計画です。その他「津軽三味線」の演奏を聴き、懇親会に臨みたいと現在準備中です。

我々は名城大学の卒業生(含む名城大学の教職員)で、春日井市に在住または勤務されている方、春日井市に何らかの縁がある方々を対象に楽しい会にしていきたいと思っております。楽しい会にすることが我々の仲間意識を高め、大きな力になると考えており、これが名城大学のため、名城大学の力にもなると思っております。

皆様方のご支援、ご協力をお願いします。

注1. 去年度の総会、北陸グルメツアーなどは校友会のホームページに掲載済み。

注2. この原稿を日23年5月1日に書いていたので、今年度の総会内容は書きませんでした。総会終了後校友会のホームページに掲載する予定です。



北陸グルメツアー
(氷見のホテル前にて)



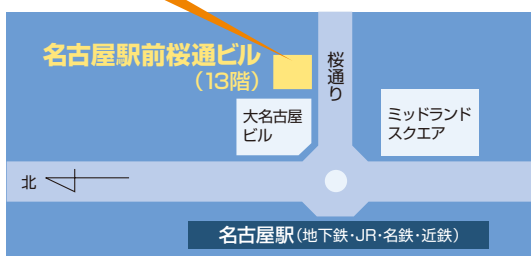
北陸グルメツアー
(加賀料理の昼食会場にて)

名城大学名駅サテライト

問合せ先 TEL (052)551-1666



ユニモール地下街
4番出口すぐ



名古屋駅前桜通ビル

会議、行事、公開講座、研究会、研修会、説明会等に、ご利用ください。

『名城大学名駅サテライト』(略称MSATEMサット)のご利用については名城大学卒業生、名城大学関係者が、会議、行事、公開講座、研究会、研修会、説明会等で使用することができます。

卒業生各位の積極的な活用をお願い申し上げます。



法学部同窓会だより

同窓会行事に参加を



法学部同窓会会長
高橋 祐次
(法・法・S42年卒)

まず冒頭にこの度、東日本、特に岩手県・宮城県・福島県への大地震・大津波により被災された同窓生の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を祈願しております。

法学部同窓会は昭和28年3月に産声を上げて以来、平成25年に創立60周年を迎えます。卒業生及び修了生数も3万5030名を数えるまでになりました。これを機会に、同窓会会員同志が一致団結し、60周年記念行事を成功させたいと存じます。

また、今年度の総会・懇親会は10月15日(土)・16日(日)の2日間、天白キャンパスと長野県「昼神温泉」で開催しますので、多数のご参加をお待ちいたしております。

震災等の影響による、この困難な時期を乗り越えるべく、役員共々頑張つてまいりますので、会員皆様方の心暖まるご支援・ご協力を重ねてお願いいたします。

同窓会役員会名簿

(任期・平成22年5月～平成24年4月30日)

役職	氏名	卒業回
会長	高橋 祐次	15
副会長	宮崎 晃吉	院
副会長	生田 好三	22
副会長	藤田 和敏	25
副会長	河合 照和	29
事務局長	中山 秀治	25
書記	大竹 純平	51
監査	西川 直樹	43
監査	福原 孝夫	6
監査	今井 誠	22
常任幹事	丹羽 久男	6
常任幹事	大塚 隆志	院
常任幹事	天野 正晴	15
常任幹事	山田 弥一	16
常任幹事	丹羽 眞吾	16
常任幹事	上林 晃	16
常任幹事	石神 栄蔵	17
常任幹事	清水 正春	18
常任幹事	森 克己	18
常任幹事	浅井 隆	21
常任幹事	中島 健	22
常任幹事	山田 良成	22
常任幹事	大島 富雄	26
常任幹事	松岡 茂樹	33
常任幹事	浅岡 孝夫	34
常任幹事	青山 和順	35
常任幹事	犬飼 一成	36
常任幹事	白川 一	36
常任幹事	宮川 康樹	41
常任幹事	伊川 正樹	44
常任幹事	西川 恵介	46
常任幹事	田中 裕介	48
常任幹事	樋口 義博	49
常任幹事	水谷 伸司	52
常任幹事	前田 裕地	57
顧問	平松 徹也	18
評議員	鈴木 彰二	17
評議員	尾原 徳和	18
評議員	杉本 敏郎	20

平成23年度◆法学部同窓会総会(長野総会)

日時 平成23年10月15日(土)～16日(日) 13:00～(12:30～受付)

場所 名城大学天白キャンパス
共通講義棟 北 N105 講義室

総会または講演会・懇親会へのみの参加も可能です!

次第 【総会】15日(土)13:00～14:00

【講演会】15日(土)14:00～15:00

講師: 法務研究科の教員を予定

※15時頃バスに乗車

【懇親会】15日(土)18:30～

昼神温泉「湯元ホテル阿智川」

長野県下伊那郡阿智里503-115 TEL. 0577-33-5500

【見学会】16日(日)9:00～

天竜峡りんご狩り、伊那谷道中、信州野沢菜見学センター

※名古屋着 17時頃の予定

参加費 15,000円(当日徴収)
※卒後5年以内の方は10,000円

申込方法 校友会報同封のハガキでお申し込みください。
(9月26日必着)

皆さん 旧交を深め、
名城大学を盛り上げよう
ではありませんか!!



平成23年度 法学部同窓会事業計画

基本方針

法学部同窓会は、会員相互の親睦と協力を基礎として、学術・研究等の奨励とその普及を図り、もって名城大学の発展に寄与することを目的とし、この目的達成のため、クラス会開催の援助・準会員に対する支援・名城大学法学部との連携・情報の提供を積極的に行い、さらに活気ある活動を推進していく。

今年度は、基本方針の目的達成のため下記行事に積極的に取り組み、活性化を図り、より充実・発展を目指した活動を推進します。

- 幹事会の開催(4月)
- 法学部懇談会総会への出席(会長・4月)
- 校友会定例理事会への参加(常任理事・7月)
- 総会の開催(長野県総会・10月)
- 教職員並びに歴代会長、顧問及び役員との懇談会の実施(1月)
- 卒業式への参加(3月)
- 卒業祝賀会への参加および卒業生への記念品等の贈呈(3月)
- 役員会の開催(随時)
- 学術研究及びスポーツ功労者等への支援(随時)
- 周年事業開催のための準備金の積立
- 同窓会60周年記念事業の取り組み
- 教員・在学生・卒業生・役員との四者懇談の実施(随時)
- ホームページの充実(随時)
- クラス会の援助(随時)
- 組織の充実(随時)
- 法学部及び法務研究科との連携の強化(随時)
- 勉強会の開催(随時)

予告 同窓会創立60周年記念行事
平成25年11月開催予定!!



平成22年度 懇親会(岐阜総会)にて

法学部人事

新学部長 (平成23年4月1日付)

佐藤 文彦 教授 (応用実務法学科)

採用 (平成23年4月1日付)

仁井田 崇 助教 (法学科)

庄村 勇人 准教授 (法務研究科)

仮屋 篤子 准教授 (法務研究科)

退職 (平成23年3月31日付)

森川 輝一 准教授 (法学科)

海老澤 俊郎 教授 (法務研究科)

小早川 義則 教授 (法務研究科)

鈴木 彰雄 教授 (法務研究科)

経友同窓会だより

よろしく願います



経友同窓会長
中村 友美
(商・商・S55年卒)

会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと先の5月28日の定例幹事会にて経友同窓会長のお役を引き受けさせていただくことになりました。

前本満会長におかれましては、6年間という大変長きに渡り粉骨碎身され、経友同窓会を大きく発展されてこられました。その後を引き継いでいくことは身の引き締まる思いがしております。不慣れな部分が多いと思いますが、役員の皆様、会員の皆様のご協力のもと経友同窓会発展のために力の限り尽くしてまいりたいと思います。是非、皆様のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

さて、世の中は今年3月11日の東日本大震災以降大きく変化してきております。人の心も大きく変わりました。震災の津波で私たち人間が築いてきた多くの豊かさが流されてしまいました。しかしそこから新しい心「温かい心、思いやる心、いたわりあう心」が生まれてきたと思います。そして何よりも私たちが大切にしなければならぬものは、人と人との絆ではないかと感じています。

経友同窓会は、世代はちがっても同窓生という絆で綿々と繋がっています。だからこそ大切にさせて頂きたい、極みまで大事に守り育ててまいりたいと思っております。

そのために、会員相互のコミュニケーションはもろんの事、世代間を超えた意見交換会や連携を展開しながら、学生だった「あの頃」の気持ちを沸き上がらせて、一人ひとりが輝いて活動していくことが日本再生への道にもつながっていくものと確信しております。私はそのお手伝いをさせて頂きたいと願っています。

これからどうぞよろしくお願い申し上げ、私のご挨拶とさせていただきます。

平成23年度活動計画

1 卒年幹事の見直し

2 会員相互のコミュニケーション

- * 幹事会(5月)・新年会(1月)
- * 会員間交流(秋季親睦会)
- * 青年部会(女子会等)行事
- * 情報の提供(大学・会・会員等の動向)
- * 会員の職域別活躍状況の把握
- * 支部総会等への参加、支援
- * クラス会・ゼミ会開催の推進
- * 卒業30周年ホームカミングDayへの協力(11月)

3 準会員への援助

- * 奨学金の給付
- * スポーツ・文化・学術優秀団体等への支援
- * 卒業祝賀会への支援

4 卒業生評議員との意見交換(随時)

5 経営学部・経済学部との連携強化

- * 大学院経営学研究科・経済学研究科との相互協力による「名城経営・経済セミナー」の開講
- * 学部長・学科長・協議員・事務長との懇談(7月)
- * 学部行事(実務面講習会等)への支援

6 ホームページの充実

7 各種委員会の活用による会活性化の推進

8 その他

経友同窓会 青年部会からのお知らせ

20代・30代の卒業生、女性の卒業生の一層の交流を図るため、青年部会では平成23年秋に懇親会開催を計画しています。詳細は9月下旬頃に経友同窓会ホームページでお知らせします。

経友同窓会ホームページアドレス

<http://www.meijo-ob.com/keiyu-ob/>

名城大学 経友同窓会 奨学金交付

経友同窓会では、経営学部及び経済学部の学生(進会員)に対し学資の援助をすることにより、有能な人材を養成し、社会の健全な発展と教育の向上に資することを目的として、奨学制度を設けております。平成22年度は、経営学部2年戸田周作さんに奨学金が交付されました。



大協副会長(会長代理) 交付(於: 経営学部長室)

同窓会役員名簿

(任期: 平成23年4月1日)
平成24年3月31日)

役職	氏名	卒業回
会長	中村 友美	S55年
副会長	佐藤 修	S53年
副会長	阪納 正通	S54年
副会長	三浦 互	S56年
副会長	近藤 哲生	S59年
書記	森 幸治	H8年
書記	木下 裕康	H14年
書記	角田 哲也	H18年
会計	藤井 徹	H17年
会計	才木 亮嗣	H17年
常任幹事	上田 宣昭	S40年
常任幹事	青木 京子	S43年
常任幹事	中井 剛	S45年
常任幹事	加藤 浩一	S53年
常任幹事	岩本 崇宏	H7年
常任幹事	後藤健太郎	H9年
常任幹事	高嶋 泰道	H15年
常任幹事	高橋 茂	H18年
常任幹事	池田 哲也	H18年
常任幹事	阪納 康之	S61年
監査	武藤 正美	S62年

平成23年度 名城経営・経済セミナー開講

名城大学経友同窓会では、校友会の後援、大学院経営学研究科・大学院経済学研究科の協賛を得て標記セミナーを平成21年度から開講しております。これは、卒業生の方々が現在、また近い将来において必要になるだろうと思われる情報・知識等々を得ていただきたく、時宜に応じ最も興味のある内容を用意して開講しているものです。

平成22年度の開講実績は次のとおりです。

平成22年度開講内容

●第9回 6月23日(水)

講師：名城大学大学院経営学研究科 伊藤賢次教授

演題：「インド経済とインドの自動車産業」

●第10回 7月28日(水)

講師：名城大学会計人会 村瀬 潔幹事

演題：「22年度税制改正の概要」法人税制を中心に」

●第11回 10月27日(水)

講師：名城大学大学院経済学研究科 杉本大三准教授

演題：「インドにおける農業の現状と農業政策の変化」

●第12回 11月24日(水)

講師：名城大学経営学OB会 杉山正昭会長

演題：「企業は永遠に発展・存続し続けなければならない」

経友同窓会では両研究科との連携をもって平成23年度も継続して次のとおり開催してまいります。今年度前期は、既に次のとおり開講しました。

●第13回 平成23年 6月22日(水) 19時

講師：名城大学大学院経営学研究科

大崎孝徳教授

演題：「高く売る―デフレに打ち勝つプレミアム・マーケティングの可能性―」

●第14回 平成23年 7月27日(水) 19時

講師：遠藤税理士法人 遠藤文郎氏

演題：「国税調査官の会話術」

「税務調査」に学ぶコミュニケーション

後期は次の日程で開催します。

講師・演題につきましては決まり次第、経友同窓会ホームページでお知らせします。



後期日程

1、開催日時・講師・演題

●第15回 平成23年10月26日(水) 19時

講師：名城大学大学院経済学研究科

佐土井 有里 教授

演題：「タイの経済発展と自動車産業」

●第16回 平成23年11月30日(水) 19時

講師：卒業生実務家を予定

2、場所：名城大学名駅サテライト(MSAT)

3、セミナースケジュール：

(1) 講演(質疑応答を含む) 19時～20時30分

(2) 講師を囲んでの交流会 20時30分～21時20分

4、会費：一、〇〇〇円 (交流会参加費を含む)

5、申込先：名城大学学務センター 大脇 肇

TEL (052) 8338-2513

FAX (052) 8338-5240

Eメール owaki@ccm.ais.meijo-u.ac.jp

※交流会準備の都合上、各開講日の一週間前までに、電話・ファクス・メールにてお申し込みくださいますようお願いいたします。

理工同窓会だより

理工同窓会長 就任にあたって



理工同窓会長
岩崎 征一
(理・建・S46年卒)

理工同窓会の皆様、会誌の発行にあたってご挨拶申し上げます。平成22年度からの理工同窓会長にご指名をいただいた岩崎でございます。

理工学部同窓会創立49年、卒業生6万人の会員をかかえ、長い歴史に培われたこの同窓会の風風を継承し各9学科の卒業生の為の情報交換・交流・親睦、そして大学への貢献・社会への奉仕の為に努力を惜まず活動させていただきます。

今までの間、校友会・7学部同窓会・理工同窓会・建築同窓会に席を置き、其々の団体の特徴を学んできました。その中で中心的存在である事を自他ともに認める理工同窓会がより効果的に活動する為には長期的目標を定めなければなりません、長期的目標を立案する事によってその年度の効果的な年次目標が決まれば、同窓会事業の方向性も定まり全会員がその目標に向かって活動できます、そしてその活動は会員の結束につながりその力はより一層高度な同窓会活動となります。

私は任期中の活動方針のテーマを「絆を深めよう」とし、次の5項目の活動目標を同窓会活動の軸といたします。

1、理工同窓会会員相互との「絆」

各9学科の其々の学科毎の交流は目を見張るほど纏まりがあり素晴らしいものがあります、加えて9学科全体の同窓会の交流を大きな目標にします。

2、理工学部後援会との「絆」

在学生は将来の理工学部同窓会の発展のかなめです、在学中の学生諸君に同窓会の存在とその価値観を認知してもらう為に、後援会の協力を得なければなりません、具体的にはまず第一に後援会との交流に努力します。

3、大学振興推進室の職員方との「絆」

理工同窓会の活動とその発展は我々だけのボランティア的活動範囲だけでは限りがあります、卒業生である我々は大学の運営に携わる皆さん方の考えを理解しなければなりません、具体的にはまず職員

の皆さんとの交流の場を設けたいと思います。

4、校友会との「絆」

本来、理工同窓会活動と校友会活動は其々別々の目的を持っていなければならないが、最終的目的は名城大学の発展に寄与する事では異論を挟む余地はありません、そしてお互いに情報交換を密にし其々の発展のために協力し合わねばなりません。理工同窓会の伝統ある活動方針を維持しながら校友会との絆を深めねばなりません。具体的には第一に校友会の事務機能と同窓会の事務機能との連携が必要であると考えます。

5、他6学部同窓会との「絆」

法学部同窓会・経友同窓会・農学部同窓会・薬学部同窓会・都市情報学部同窓会・人間学部同窓会の皆さんは、同窓会として其々の特色ある活動を行っています、全学部としての交流の場は限られた会員の中で行はれている推測されますので、この絆を大きく広げ大きな交流の機会を作ります。

◎名城大学理工同窓会

総会・記念講演会・懇親会の報告

名城大学理工同窓会の総会・記念講演会・親睦会が梅雨時の天候の悪い中、平成23年6月19日(日)に開催され、多くの皆様に参加して頂き誠に有難うございました。皆様のお陰を持ちまして、盛大に開催され大きな問題もなく無事終了致しましたことに、役員一同深く心より感謝しております。

当日の総会・記念講演会・懇親会は、次第のとおり実施されました。

1. 理工同窓会総会 10時30分～11時20分

2. 記念講演会 11時30分～12時45分

講師 名城大学 人間学部 教授 水尾 衣里 先生
演題 「都市と建築の未来」

3. 懇親会 13時～14時30分

タワー75 15F レセプションホール



総会において岩崎会長から開会に先立ち、去る3月11日に発生いたしました東日本大震災で亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。また、土木会の会長で理工同窓会の副会長である河合紀様がご逝

ご挨拶



理工学部長
安藤 義則

理工学部長の2期目を勤めさせていただいております安藤と申します。日頃は、理工学部活動に種々の面からご協力いただき、誠にありがとうございます。今日の理工学部の繁栄がありますのも、同窓会の皆様のご努力とご活躍があればこそです。早いもので、理工学部がそれまでの6学科から、情報科学科、材料機能工学科、環境創造学科の3学科が加わって、9学科体制に変わった平成12年から既に10年を経過しています。

この10年間の理工学部の主な動きをお伝えしておきます。まず、情報科学科では、学生の3/4が情報工学コースを選択するにもかかわらず、学士(理学)の学位しか授与できないことが明らかに、それでは不都合であることから4年後に学生定員も増やして情報工学科に改組しました。その時同時に入試の形態として、それまでの学科別入試から、学科を決めないで入学して1年後に学科を決める系入試に変えました。しかし、入学してくる学生さんの7割は入りたい学科を決めて入学してくるということから、4年後には7割は学科別入試で、残りの3割だけ

を系入試とする部分的な系入試にして、現在もそれを続けています。しかし、系入試を続けている限り、学科の決まっている学生と決まっていなかった学生を一緒にしたクラス編成をせざるを得ません。それでは、いろいろと教育上の弊害もあることから、平成25年4月から系入試を廃止して学科別入試だけにすることを決定して、それに向けたカリキュラム編成を現在行っているところです。また、平成15年から工学系の学科では、日本技術者教育認定機構のJABEE認定を受けるという取り組みが始まり、昨年最後の工学系の学科として情報工学科がその認定を受け、本年5月にそれが認められました。ということで、現在、数学科を除く工学系の8学科がJABEEの認定、継続認定を受けることができています。技術士の卵を送りだすことができるようになっていくという訳です。

入口と出口という観点からしますと、入口の本理工学部への受験者数という点では、ここ3〜4年、延べ3万人前後という安定した状態を保つことができています。出口の就職という点では、2年半前の世界的なリーマンショックの前後で大きく様変わりしています。今では大学院の修士課程修了の学生も就職では苦労している状況が続いています。そこを乗り越えた学生諸君が、同窓会メンバーの起点になってくれるわけです。

本年からの理工学部での目立った動きをご紹介しますと、一つは、交通科学科が交通機械工

学科に名称変更しました。これは、交通科学科という名称では、機械系の学科であるという認識をしてもらえないため、受験生も集まらず、就職でも不利を被っていることから、はっきりと機械系の学科であることを認識してもらおうとするものです。また、実行が遅れていた研究実験棟Ⅱの着工が、いよいよ今月スタートします。これは、塩釜校地に建設する建物で、平成25年4月から供用が開始されます。そこには、現在の4号館関係の材料機能工学科、建設システム工学科、環境創造学科、建築学科そして教養教育の先生方が移ることになります。

もう一つ大きな動きとして、建設業界の社会的趨勢から建設システム工学科の学生定員130名は多すぎるので、30〜50名の学生定員減をしなければいけないということが3〜4年来の喫緊の課題とされてきていました。その解決策として、新しい学科を作って建設システム工学科の学生定員減を補おうということになり、新学科としては化学系の新学科とメカトロ系の新学科の2学科を作ることが今年の3月の教授会で認められました。平成25年4月の新学科開設に向けて、準備を進めているのが現況であることをお伝えしておきます。この原稿の提出も2カ月ほど前から依頼されていたのですが、この新学科の準備に追われて、ぎりぎりなりました。このことをお詫び致します。

去されたことをお話されました。理工同窓会の活動において『絆を深めよう』を基本方針として、薬学部同窓会、経友同窓会、理工後援会、理工学部長・学科長との情報交換会を行ったこと、校友会との絆で各支部総会に参加したこと並びに今後も『絆を深めよう』を積極的に行っていくたいとお話をして頂きました。

その後、来賓者の紹介があり、中根学長の都合がつかなかったの代わりに小林副学長より、名城大学の現状と今後について、厳しい状況となるため同窓会との絆を深めたいとお話を頂きました。ただ残念であるのが、大変好評で同窓会並びに地域の皆様が多く参加されていた名城大学Dayが、東日本大震災の影響で取り止めになるが、名城大学は東日本大震災への援助および支援ボランティアを未だ継続的に行っていることと心強い言葉を頂きました。安藤理工学部長より、理工学部の現状と今後について、現在の4号館が新設されること、交通科学科を交通機械工学科へ変更すること、およびメカトロニクス科と化学に関する学科を新設とのお話を頂きました。また林校友会会長より、いつもの名セリフ「早稲田」「慶応」「名城」と有名な大学・校友会にしたい、理工学部は、卒業生の約3分の1を占めている名城大学を象徴する存在であるので、校友会の活動・大学支援には是非協力をお願いしたいとお話を頂きました。

記念講演会では、名城大学人間学部教授(工学博士)水尾衣里先生より、「都市と建築の未来」という演題で、世界の有名な建築の紹介とともに、歴史的建造物の現在における存在意義や、そういう建築が新しい都市づくりにいかに重要かについて話されました。そして、日本の現在の建築、特に公共建築については、長く愛され、また地域を代表する建築として未来への歴史を作る建築にはなりえない、それは現在の制度や規制が適切なものばかりではないということなど、現在そして将来の建築や都市についての危惧を語られました。

懇親会では、名城大学大橋理事長から名城大学の状況と理工同窓会へ就職等に関する支援のご協力についてお話を頂きました。名城大学常勤理事の板橋先生からより詳しい大学の状況と、特に理工学部は就職決定率が高い学部と比べて非常に高いこと、理工同窓会へ大学支援のご協力についてのお話を頂きました。名城大学理工学部後援会会長の神谷様より後援会の活動を紹介され、乾杯を行って頂きました。大学関係、校友会関係、後援会関係並びに各学科同窓会の横への絆が深められる歓談となりました。

今後とも皆様のご健康およびご活躍を祈念するとともに、理工同窓会発展のためによりよくご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、総会、記念講演会、懇親会の状況を写真にてホームページに掲載しますのでご覧下さい。

土木会

平成23年度総会で土木会の会長を拝命しました高木でございます。よろしくお願い致します。

土木会は今年で48年目を迎える伝統のある会です。また土木科・建設システム工学科の卒業生は10,000人程になります。この伝統ある土木会をより一層発展させるべく最善の努力を行う所存でありますので、土木会会員の皆様はもとより、理工同窓会を始めとする大学関係者のご支援ご協力をよろしくお願い致します。



土木会会長
高木 理仁
(理・土・S46年卒)

土木会の主な事業内容は、土木会誌の発行・年末情報交換会の開催・在学生に対する支援・学校に対する各種支援などを行っています。土木会は、平成26年50周年を迎えます。現在50周年記念事業として、記念誌及び卒業名簿の発行、更には記念植樹・記念式典を想定し、その準備に着手したところであります。土木会会員の皆様はじめ大学関係者の皆様には、今後色々お世話になると思いますが、何卒よろしくお願い致します。

年末情報交換会のご案内

開催日 平成23年11月25日(金) 予定
開 所 レセプションハウス名古屋通信会館

機械会

本年6月に会長に就任しました澤柳正道です。渡辺治比古前会長が海外赴任(中国)の為急遽の任命でしたが、渡辺前会長の路線を継承し、機械会と各同窓会及び校友会との親交に努めて参る所存です。まずは本年度の機械会の新役員を紹介させて頂きます。



機械会会長
澤柳 正道
(理・機・S41年卒)

◎機械会2011年度役員

会 長	澤柳 正道	S41	会計幹事	鳥居 一仁	S60
副 会 長	江上 登	S41		来海 博央	H7
副 会 長	松岡 道弘	S42	編集幹事	梅本 良作	S50
副 会 長	祖父江力三	S45		古川 裕之	教員
庶務幹事	福田 康昭	S42	会計監査	鈴木 吉正	S46
	鈴木 敏夫	S46		藤井 賢二	H1
	服部 友一	S55			
	蓮沼 義浩	S63			
	寺園 尚志	H2			
	天野 智	H10			

新春交流会のご案内

開催日 平成24年1月28日(土)
場 所 名古屋ガーデンパレス

交通機械会

会長を預からせていただき3年目を迎えました。

時代が変わり現在は、学生側が行きたい大学、勉強したい学科を選びます。私が勉強した時とは真逆の状態が現在です。この時代に即した魅力ある学科になるためにも、同窓生の皆様の支援が益々重要になっています。

昨年お約束しましたように各事業報告を左記のようにご報告申し上げます。



交通機械会会長
高垣 満正
(理・交機・S48年卒)

◎平成22年度交通機械会の活動要旨

大学と同窓会がより一層絆を深めるため、在学生、教員および交通機械会OBが参加できる事業を本年活動してまいりました。主な事業を紹介いたしますと、

9月には、在学生へ交通機械会の存在をより知ってもらえるよう企画しました、「ゼミ対抗ソフトボール大会」への事業支援として交通機械会杯を新設いたしました。

10月には、2年前から実施している現役学生との交流の場であるゼミ交流会を、今回は立食パーティー形式で開催しました。教員、在学生およびOB参加人員も増え、学生が社会人であるOBから生の声が聴ける有益な場になってきています。

2月に実施しました最大の行事である賀詞交歓会についても、年々教員、OB参加人員も増え、先生・OBまた他学部との有益な交流の場として定着するとともに、有識者を招いての講演会も開催しました。平成22年度は元ポッカコーポレーションの谷田会長様を招いて、80歳を超えても未だに衰えない創業者の持っている「積極進取」の生き方について感銘しました。

3月の卒業行事では、交通機械会会長賞を新設し、学業以外での学生行事等に貢献した学生を表彰しました。

また、交通機械会の社会貢献としてNZ大震災、東日本大震災への義援金の寄付も行いました。(理工学部交通科学科の授与式では、東日本大震災の義援金として、同学科の学生、卒業生ら8,000人が会員の「交通機械会」が、1人あたり50円、総額40万円の義援金を送ることになったことが大学HPで紹介されました。http://www.meijo-u.ac.jp/news_event/news/2010/1740.html)

今後もさらに、大学と同窓会がより一層絆を深めるよう、会員の皆さんの声に耳を傾け、有意義な事業を企画していく所存です。

講演、懇親会、賀詞交歓会

平成24年2月4日(土)午後5時～ 名古屋駅前 東天紅

電気会

◎名城大学電気会の活動紹介

1. 電気会総会 6月第3日曜日開催
2. 企業への求人活動の支援
OB企業への求人活動
3. 研究室対向ソフトボール大会支援とOBチーム参加、9月の土曜日に開催。最近では、若いOBが積極的に参加して頂いて役員一同喜んでます。
4. 名城大学電気会新春懇談会
1月第4土曜日 予定
5. 電気電子工学科
卒業式(卒業証書授与式)参加・卒業祝賀会共催卒業祝賀会
名城大学 グラン亭 16時～18時
卒業生・大学の先生・参加したOBから大変好評である。
6. 役員会、評議員会開催 1回/月
7. 卒業研究発表と電気会から聴講
8. 名城大学電気会ホームページ随時更新
電気会: <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/denkikai/>
理工同窓会: <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/>の学科同窓会からリンクする。



電気会会長
伊藤 栄
(理・電・S50年卒)

◎50周年記念誌発行

会員皆様で昔懐かしい写真およびエピソードがございましたら名城大学電気会事務局までお送り下さい。

<名城大学電気会事務局>

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1丁目501番地
名城大学理工学部 電気電子工学科内 電話 052-832-1151

第18回名城大学電気会新春懇談会のご案内

開催 平成24年1月21日(土)
場所 名古屋 栄 名古屋ガーデンパレス
16時30分より受付
第1部 ミニ講演会 17時～17時45分
講師 OB シーテック「風力発電について」
予定
第2部 パーティー 17時45分～20時



平成23年新春懇親会の様子

名城大学電気会50周年記念事業のご案内

開催 平成25年1月27日(日)の新春懇談会 第4週 日曜日 予定
場所 名古屋 栄 名古屋ガーデンパレス 15時30分より受付 予定
記念講演 CBCアナウンサー 小堀勝啓 予定

情報会

情報会は今年度で8期を迎える、まだ歴史の浅い同窓会です。そのため、代々その年度の情報工学専攻の大学院生が運営しています。

このように、まだ未熟な組織ではありますが、それだからこそ若い自分たちで歴史を造りあげていけるという醍醐味があると感じています。

本会では、OBの方も参加する研究室対抗のスポーツ大会、学科4年生の卒業研究発表会で、発表が優れている学生を表彰するベストプレゼンターコンクール、情報科の卒業記念パーティなどを開催しています。

現役の学生は、授業以外に学科全体で一同になって何かを行うという機会があまり無いため、学科内の知り合いはほとんど友人だけという方も少なくないかと思います。

こういったイベントを通して、まずは現役の学生同士が知り合ってもらうこと。それが同窓会を盛り上げ、成長させていく第一歩であると考えています。



情報会会長
坂井 孝太
(理・情・H21年卒)

建築同窓会

建築同窓会の会員の皆様方にはおかれましては、ますますご清祥のことと共に各地域、各界各層においてご活躍のこととお慶び申し上げます。

建築同窓会の会員数も12,000名を超える迄になり、各界にてその活躍が伝えられているところであり、この10年余で、東海三県と関西を主に17支部が設立され、地域に根ざした活動が進みつつあるのは、喜ばしいところでもあります。

大学では、現在建築学科が使用している4号館の改築等のキャンパス整備計画が進められており、今年5月に着工、平成25年4月より新しい学舎に移動する予定との事です。

3月18日には卒業式が行われ、160名を超す建築学科卒業生の中から各研究室の優秀者に同窓会賞の授与(平成13年より実施)もされ、同窓会と建築学科が相互の関係を深めると共に、在校生の意欲と意識の高揚に期待するものであります。

同窓生皆様のお力添えは言うに及ばず、学生や先生方との連携も密にし、建築学科の発展と共に、同窓会としての活動を行うことが出来るように努力したいと思います。建築同窓会設立50周年事業を2年後には開催予定しており、皆様の熱き声援と物心両面にわたるご支援をよろしくお願い申し上げます。



建築同窓会会長
小木 曾森司
(理・建・S48年卒)

環境会

名城大学理工学部環境会は、環境創造学科卒業生、環境創造学専攻課程修了生及び環境創造学科教員等をもって構成し、会員相互の交流・親睦を図るとともに学問の向上に努め、さらに名城大学理工学部環境創造学科の発展に寄与することを目的として活動しています。

会員は、平成16年発足から8年になり、約860名になりました。

◎平成22年度の主な活動

- 6月 環境会総会
- 2月 環境会懇親会の開催
- 3月 卒業生記念品・祝賀パーティ支援

◎平成23年度の行事予定

- 5月 環境会評議会の開催
- 6月 環境会総会
- 12月 環境会幹事会の開催

環境会の活動、行事の詳細については連絡いたします。会員多数の参加をお待ちしています。

今後の環境会活動を一層充実したく、卒業生の連絡先を連絡いただきますようお願いいたします。

<連絡先>

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
名城大学理工学部環境創造学科事務所内
環境会 TEL 052-838-2062 FAX 052-838-2356
E-mail rkoffice@ccomfs.meijo-u.ac.jp

環境会はホームページを開設しておりますので是非ご覧ください。
(環境会で検索)



環境会会長
渡邊 穎造
(理・環境創造修・H16年卒)

数学会

数学会会長 **中山 俊一** (理・数・S32年卒)

2008年以来、アメリカのサブプライムローン崩壊に端を発した世界経済の停滞は、学生の就職活動にも影響し、その現状は大変厳しくなってきた。マスコミでは、一昨年から就職氷河期という言葉を使っている程である。

数学会では、昨年に続き今年も就職支援として月一回の割で、各企業の社長、部長、人事の方々に大学にお呼びして、数学科の学科長はじめ、就職委員や、授業に支障のない先生方との間で企業交流会を開催し、それから2週間ぐらい後、企業の人事部長はじめ数名の方々による学生への就職説明会を独自で行っている。内定をもらった学生も多数いる。

これからも数学会の活動の一環として、この支援を続けていく所存である。

材料会

材料会は2004年4月に材料機能工学科の第一期卒業生をメンバーに発足しました。2011年4月に設立7年目を迎えた、まだ8年目が始まったばかりの非常に若い同窓会組織です。他研究科同窓会を見習って、ここ数年でようやく同窓会らしい活動ができるようになりました。

毎月の定例会役員会をはじめ、材料機能工学科の実感教育、ソフトボール大会、卒業記念事業や、卒業研究発表優秀者表彰への支援活動、また昨年は、材料機能工学科創設10周年記念事業への支援についても行いました。さらに昨年は、各研究室主催の交流会(忘年会・新年会)への支援を始めました。これは卒業生を大学に呼び戻して在校生と触れ合ってもらうことを目的とし、卒業生を招待して催される各研究室主催の交流会に対して行いました。今年度は、ホームページを通じた会員(在校生・卒業生)への頻繁な情報発信や、会員への奨学金制度などについて検討していく予定です。



材料会会長
飯島 祐樹
(理・材・H19年卒)

名城大学 技術士会の紹介



名城大学技術士会会長 高木 理仁 (理・土・S48年卒)

名城大学技術士会は、名城大学を卒業した技術士及び第二次試験合格者、技術士補及び第一次試験合格者並びにJABBEコース修了生など、170名(平成23年6月現在)の会員で構成されています。

本会は、(社)日本技術士会の理念のもと技術士に資する活動を行うとともに、母校名城大学の発展に寄与するため、技術情報の交流・連携・教育・研究への支援を行い、併せて地域社会に貢献することを目的に、平成20年2月に設立され今年で4年目を迎えます。

具体的な活動内容は、①年間2回の講演会の開催 ②技術士受検対策講座の開設として、1)受検対策講座及び個別相談会 2)二次試験筆記試験対策講座 3)二次試験口答試験対策講座、③JABBEコース修了生及び技術士補試験合格者への指導技術士の紹介 ④大学技術士会連絡協議会との連携(平成23年3月現在の加入大学は全国で18の大学技術士会が加入、現在、中部地区では名城大学と名古屋工業大学が設立し参加)などの活動を行っています。

名城大学技術士会のこれまでの主な活動として、①技術士取得支援として

は平成20～22年の3年間で10名の技術士の誕生をみることが出来ました。平成22年度は5名の二次試験合格者に対して、筆記試験及び口答試験対策講座を実施し4名方が見事合格者されました。

②講演会活動としては、平成22年11月に第6回名城大学技術士会講演会を、本学大学院理工学研究所教授であり、カーボンナノチューブの発見者であります飯島澄男先生をお迎えし、名城大学名駅サテライト(通称MSAT)で、理工学部の在学生及び卒業生の皆様150名の参加を得て「先生の研究内容と技術者へのメッセージ」と題してご講演を頂き、成功裡に講演会を終了する事が出来ました。

また、第7回講演会を平成23年6月に技術士会総会に合わせ、名城大学太白キャンパス11号館で、本学都市情報学部教授の若林拓史氏をお迎えし「地震災害と交通システムの危機管理」と題してご講演を頂きました。東日本大震災を経験した今、貴重な講演会となりました。

ここで、技術士について説明させていただきます。

技術士の資格とは

技術士とは文部科学省の登録を受けた国家資格で、技術士の名称を用いて、科学技術の高度な専門応用能力を必要とする事項について、計画・研究・設計・分析・試験・評価、またはこれらに関する指導業務を行うものをいいます。

技術士の仕事とは

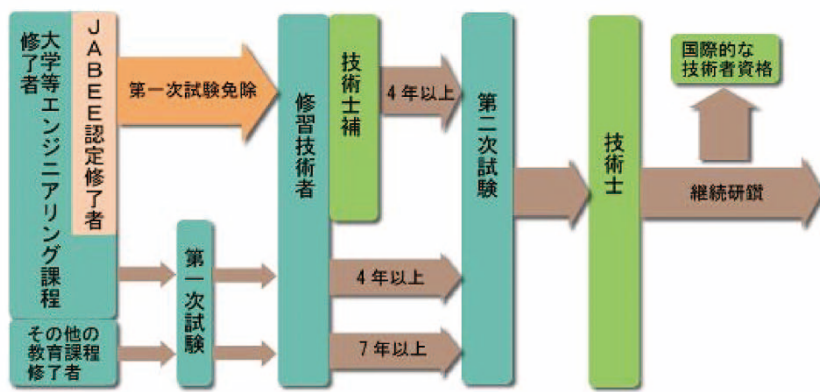
技術士は科学技術のコンサルタントです。技術に関する研究・開発・設計・

評価の指導や相談、製品の品質や製造工程の効率改善、プロジェクト計画の策定や管理、事故の原因調査や損害査定などを行います。

*現在、建設コンサルタント業務においては、これを行う上で、技術士は必須の資格となっており、技術士を保有していないと受注できませんし、入札の参加資格もありません。

技術士になるには

文部科学省が毎年実施する国家試験(技術士第二次試験)に合格すれば技術士になります。



*ちなみに平成22年度の、技術士第一次試験合格者は各部門平均で37・0%、第二次試験合格者は14・8%の狭き門となっています。

さて、名城大学理工学部では8学科がJABBEの認定を受けています。

JABBEとは「日本技術者教育認定制度」で、大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかを、外部機関が公平に評価し、要求水準を満たした教育プログラムを認定する専門の認定制度です。

ちなみに、JABBE認定プログラム修了者は文部科学大臣の指定を受け、技術士の第一次試験が免除されます。

名城大学理工学部の在学生の皆様には、社会に出て必ず役に立つ技術士取得にあたり、第一次試験が免除となるJABBE認定修了者となれることをお願いします。

名城大学技術士会はこれまでの様々な活動を踏まえ、名城大学及び理工学部さらには理工同窓会との連携も強化され、名城大学技術士会の意義・活動は益々重要視され、名城大学技術士会に対する期待は高まっています。

この様な状況を踏まえ、在学生及び卒業生の皆様には技術士の資格取得に向け積極的な取組を期待いたします。

そのおりに、名城大学技術士会に所属する113名の技術士の中から、選りすぐった講師陣が熱心に指導致します。もちろん無料で対応させて頂きますのでよろしくお願い致します。

最後になりましたが、名城大学の益々のご発展を祈念いたしまして、名城大学技術士会の紹介とさせて頂きます。

理工各科同窓会案内

電気会

会長 伊藤 栄

新春懇談会

日時：平成24年1月21日（土）

場所：名古屋ガーデンパレス

16:30 から受付

第1部 ミニ講演会 17:00~17:45

講師 OB シーテック

「風力発電について」 予定

第2部 パーティー 17:45~20:00

機械会

会長 澤柳正道

新春交流会

日時：平成24年1月28日（土）

会場：名古屋ガーデンパレス

交通
機械会

会長 高垣満正

新春賀詞交換会開催

日時：平成24年2月4日（土）17：00～

場所：名古屋駅前 東天紅

土木会

会長 高木理仁

年末情報交換会

日時：平成23年11月25日（金）予定

場所：レセプションハウス名古屋通信会館

建築
同窓会

会長 小木曾森司

新春情報交換会

日時：平成24年1月20日（金）18：00～

場所：アイリス愛知

**理工同窓会・各学科同窓会・技術士会の
ホームページが出来ました!**

理工同窓会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/
〈各学科同窓会・技術士会〉	
数 学 会	http://math.meijo-u.ac.jp/sugakukai/
情 報 会	http://www.meijo-johokai.org/
電 気 会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/denkikai
材 料 会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/zairyoukai/top.html
機 械 会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/kikaikai/
交通機械会	http://www.geocities.jp/traffic_ob_meijo_u/
土 木 会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/dobokukai/
環 境 会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/kankyokai/kan_gyojiyote.html
建築同窓会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/kentiku/
技 術 士 会	http://meijo-rikou-dousoukai.jp/gijutusikai/

監査	監査	学内幹事	学内幹事	学内幹事	学内幹事	学内幹事	学内幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	幹事	常任幹事	常任幹事	常任幹事	常任幹事	副会長	副会長	副会長	副会長	副会長	会長	役職			
小池	小林	内田	大江	新井	鈴木	池邊由美子	杉山秋博	永井功	下地康夫	石川豊	鈴木祥隆	田島功	岩間守正	小川芳孝	中尾達郎	水谷芳裕	松岡道弘	祖父江力三隆	岩室和明	小牧厚哉	青山悟	片野泰行	前島利夫	渡辺颯造	飯島祐樹	坂井孝太	中山俊一	小木曾森司	高垣満正	高木理仁	伊藤栄	澤柳正道	岩崎征一	氏名 学部・回生	
晋也	信之	達弘	俊美	宗之	秀和																														
材・H	土・H	数・S	電・S	建・S	情・H	材・H	土・S	環・H	建・S	建・S	土・S	土・S	交・S	交・S	材・H	材・H	機・S	機・S	電・S	電・S	情・H	情・H	数・H	数・S	環・H	材・H	情・H	数・S	建・S	交・S	土・S	電・S	機・S		建・S
20	8	54	42	49	21	21	49	17	47	47	46	48	50	48	22	20	42	45	45	47	23	23	1	42	16	19	21	32	48	48	46	50	41	41	

平成23年度
理工同窓会役員名簿
(任期・平成23年4月～平成24年3月)

農学部同窓会だより

ご挨拶



農学部同窓会長
奥田 英司
(農・農・S46年卒)

会員の皆様におかれましては色々な分野でご活躍され、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

この度、大西成長前会長の後任として、会長を務めさせて頂く事になりました。今はただ、この重責に戸惑っていますが、同窓会発展に寄与していく所存でございますので、会員皆様のご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

今年3月に起きた東日本大震災により、被災に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

農学部卒業生の中にも被災された方が居られることと思います。校友会からは、被災された卒業生に対し見舞金の支援をいたしております。被災された皆様が元気で一日も早く、今までのような生活に戻れますようお願いいたします。

昨年は農学部創立60周年記念事業が大学・同窓会・後援会の共催のもと盛大に開催する事が出来ました。役員及びご参加いただきました皆様に感謝いたしております。これを機に農学部同窓会の総会・交流会を、今年度から毎年

行う計画をいたしております。会員の皆様にご案内が届けましたら、是非同窓生をお誘いして多くの会員にお集まりいただき、情報交換の会にしたいと考えています。

又、2年後の平成25年には、同窓会設立60周年の記念事業も控えております。会員の皆様のお知恵をお借りして同窓会を盛り上げ、組織の充実を計りたく思います。

今後、より一層のご指導、ご意見を賜りますようお願い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

農学部同窓会会長を 辞すに寄せて

大西成長

東日本大震災で地震、津波及び原発事故による放射性物質放出、風評被害等を含め農学部同窓会、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、農学部創設から60年、卒業生も1万人を超え、80歳を超える卒業生と同時に計報数の増加、そこで天白校舎卒業生で同窓会を維持して頂きたいと新役員を布陣致しました。どうか、同窓会が今後共益々発展していく為に皆様方の多大なるご協力、ご支援を宜しくお願い致します。このお願いを持って、同窓会長辞任の挨拶とさせていただきます。平成18年より5年間、ご協力有難う御座いました。

◎平成23年度役員会・幹事会報告

平成23年4月23日(土)午後天白キャンパスにおいて行われた。

【審議事項】

①平成22年度事業報告

平成22年 5月16日 役員・幹事会

6月19日 (名駅サテライトキャンパス) 田植祭

9月18日 名城大学Day(農産物販売)

9月19日 同窓会総会・農学部60周年記念事業 (ホテルグランコート名古屋)

10月16日 収穫祭

平成23年 1月29日 役員・幹事会

3月18日 準会員(平成22年度卒業生)卒業記念品贈呈

表彰規程による準会員の表彰 退職教員への記念品贈呈

②平成22年度会計報告および監査報告(別表参照)

一般会計、特別事業積立金、育英基金積立金

③平成23年度事業計画

平成23年 4月23日 役員・幹事会(天白キャンパス)

6月18日 田植祭

10月16日 収穫祭

11月26日 同窓会総会 (ホームカミングデー(予定)と同日開催)

平成24年 1月

役員会・幹事会

3月16日 準会員(平成23年度卒業生)卒業記念品贈呈

表彰規程による準会員の表彰

④平成23年度会計予算(別表参照)

一般会計、特別事業積立金、育英基金積立金

⑤同窓会の規約改正について(別表参照)

⑥平成23年度役員(別表参照)

⑦クラス幹事の交代について(別表参照)

【報告事項】

校友会報告

◎農学部創立60周年記念事業報告

農学部、農学部同窓会、農学部後援会の共催で行われた農学部創立60周年記念事業の一環で、平成22年9月19日にホテルグランコート名古屋において次の記念式典に関連する行事が行われ、同窓会員も226名が参加して盛大に行われた。当日の内容について以下に記す。なお、本記念事業に農学部同窓会は運営費用として150万円を寄付した。



農学部同窓会総会

(15時〜、グランコートの間)

大西同窓会会長の挨拶の後、平成22年度会員を対象とした表彰が行われ、次いで山岸副会長より「農学部この10年の歩み」の報告がなされた。

会員表彰を受けた方は以下のとおりである。

5 回	小山田 高士	11 回	田中 敏迪
6 回	大森 良孝	13 回	梶浦 敬一
7 回	伊藤 繁治	15 回	武富 勝彦
9 回	竹邊 俊博	18 回	小島 安治
9 回	宇野 征一	20 回	柳川 樹一郎
9 回	西山 武		

農学部創立60周年記念式典

(16時30分〜、クリスタルルームの間)

大場正春農学部部長挨拶、大橋正昭名城大学理事長、下山宏学長、林譽史郎名城大学校友会会長より祝辞を受けた。次いで農学部卒業生による記念講演会が行われた。

「55年間の人生を振り返って」 竹内 三之 氏(24回)
「60年目の節目、新の扉を開こう」 伊豆原 親博 氏(20回)

祝賀会

(18時〜、ローズルームの間)

大西成長同窓会長、加納寛樹後援会会長の挨拶に続いて、松田昌久名城大学理事(7回)の乾杯の音頭により盛大に祝賀会が行われた。アトラクションとして現役の学部学生も所属している管弦楽団員による演奏も行われた。船隈透創立60周年事業実行委員長の閉会の辞で締めくくった。

農学部同窓会会則 新旧対照表(抜粋)

平成23年4月23日農学部同窓会幹事会

農学部同窓会会則 (旧)	農学部同窓会会則 (新)																														
第4章 役員・評議員候補者の選出ならびに権限 (役員) 第7条 本会は次の各号の役員をおく。 1、会長 1名 2、副会長 4名 3、書記長 1名 4、会計主任 1名 5、会報 5名 6、名簿 3名 7、会計監査 3名 (幹事) 第10条 本会は会員の代表として常任幹事およびクラス幹事をおく。 3 クラス幹事は各期の各科より1名を選出する。 (総会) 第17条 総会は会長が幹事会の承認を得て、これを招集する。 (幹事会) 第7章 旅費 第24条 本会の旅費規定は名城大学校友会規定に準ずる。総会、幹事会、役員会等に適用する。施行細則はこれを定める。 第9章 資産及び会計 (会計年度) 第27条 本会の会計年度は毎年6月1日に始まり翌年5月31日に終わる。 旅費および慶弔規定等 (一)旅費支給内規 <table><tr><td>市内</td><td>旅費</td><td>日当</td></tr><tr><td></td><td>1,500 -</td><td>1,500 -</td></tr><tr><td>市外</td><td>2,000 -</td><td>2,500 -</td></tr></table> (三) 本学教職員退職者に対する記念品贈呈基準 <table><tr><td>在職10年未満</td><td>20,000 -</td></tr><tr><td>10年以上</td><td>35,000 -</td></tr><tr><td>20年以上</td><td>50,000 -</td></tr><tr><td>30年以上</td><td>65,000 -</td></tr><tr><td>40年以上</td><td>80,000 -</td></tr></table> なお、卒業生教職員に関しては上記の規程以外に別途考慮する。	市内	旅費	日当		1,500 -	1,500 -	市外	2,000 -	2,500 -	在職10年未満	20,000 -	10年以上	35,000 -	20年以上	50,000 -	30年以上	65,000 -	40年以上	80,000 -	第4章 役員・評議員候補者の選出ならびに権限 (役員) 第7条 本会は次の各号の役員をおく。 1、会長 1名 2、副会長 4名 3、書記 2名 4、会計 2名 5、会報 3名 6、名簿 4名(内1名は副会長) 7、企画・総務 4名(内1名は副会長) 8、育英基金運営委員会 3名(内1名は副会長) 9、会計監査 3名 (本条により第8条、第9条に新規の役職名が追加されました。) (幹事) 第10条 本会は会員の代表として常任幹事およびクラス幹事をおく。 3 クラス幹事は原則として各期の各科より1名を選出する。 5 クラス幹事を補佐するため、研究室連絡要員を選出することができる。 (総会) 第17条 総会は原則として毎年実施し、会長がこれを招集する。 (幹事会) 5 研究室連絡要員は幹事会に陪席できる。 第7章 旅費 第24条 本会の旅費規定は幹事会、役員会等に適用する。施行細則はこれを定める。 第9章 資産及び会計 (資産の区分) 第26条 本会の会計は一般会計、特別会計および育英基金からなる。 2 一般会計ならびに特別会計は会計が管理する。 3 育英基金は育英基金運営委員会が管理する。 (会計年度) 第28条 本会の会計年度は毎年5月1日に始まり翌年4月30日に終わる。 旅費および慶弔規定等 (一)旅費支給内規 <table><tr><td>市内</td><td>旅費</td><td>日当</td></tr><tr><td></td><td>1,500 -</td><td>1,500 -</td></tr><tr><td>市外</td><td>1,500 -</td><td>1,500 -</td></tr></table> (三) 本学教職員退職者に対する記念品贈呈基準 <table><tr><td>一律</td><td>20,000 -</td></tr></table> なお、10年以上在職された教職員に関しては上記の規程以外に別途考慮する。	市内	旅費	日当		1,500 -	1,500 -	市外	1,500 -	1,500 -	一律	20,000 -
市内	旅費	日当																													
	1,500 -	1,500 -																													
市外	2,000 -	2,500 -																													
在職10年未満	20,000 -																														
10年以上	35,000 -																														
20年以上	50,000 -																														
30年以上	65,000 -																														
40年以上	80,000 -																														
市内	旅費	日当																													
	1,500 -	1,500 -																													
市外	1,500 -	1,500 -																													
一律	20,000 -																														

◎農学部同窓会総会参加のお願い

今年の農学部同窓会総会は11月26日(土)の予定です。場所は太白キャンパスを考えています。昨年の秋、今年の春に叙勲を受けた岡留先生、橋本先生もご参加の予定です。皆さんとお祝いをしましょう。また、総会の後には懇親会も企画しております。詳細は決定次第農学部同窓会ホームページにアップします。案内状は送りません。この記事を見られた方は、できるだけ沢山の同期の方と誘いあってご参加ください。また、懇親会の後に同期会を予定される場合はご一報ください。(企画・総務係)

同日開催!
平成23年11月26日(土)

第29回の皆様、いかがお過ごしでしょうか。今回の震災で被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。私たちも大学を卒業して早30年が経ちました。大学では、卒業30年の卒業生を対象にホームカミングデイを行っています。農学科の山田恵一郎君、農芸化学科の伊藤恵市君と小生は同窓会の役員として、今回の企画のお手伝いをしております。今年は11月26日(土)に予定されています。是非、沢山の方のご参加をお待ちしております。(栄養・食品学研究室 教授 小原章裕)

◎ホームカミングデイへの誘い



◎岡留恒丸先生受章

本学名誉教授、岡留恒丸先生が平成22年度秋の叙勲に際し11月9日に瑞宝小綬章を拝受されました。この栄誉を祝福するため、昆虫学研究室の卒業生を中心に平成23年1月23日に名古屋観光ホテルにて祝賀会を開催いたしました。

準会員表彰および卒業記念品贈呈

平成22年度学位授与式(平成23年3月18日)終了後にホテルグランコート名古屋において農学部卒業懇親会が行われた。その席で次の者が表彰規程に基づき同窓会長より表彰された。

- 生物資源学科 村田 貴洋
- 応用生化学科 長谷川 奈美
- 生物環境科学科 渡邊 明里

なお、全卒業生に対して記念品として各研究室の集合写真などが掲載された農学部同窓会史が贈られた。

農学部人事

退職

長きにわたり、ご指導くださり有難うございました。
坂 齋 先生
(植物体分子生物学研究室)

新任

平成3年4月1日に次の先生が着任されました。
汪 光熙 先生
(植物体分子生物学研究室)

昇格

磯井 俊行 先生
(環境土壌学研究室)
：准教授から教授に昇格
平見 慎太郎 先生
(生物資源経済学研究室)
：助教から准教授に昇格

農学部同窓会役員名簿

(平成23年5月1日、平成25年4月30日)

役職	氏名
会長	奥田 英司
副会長	市川 徹男
副会長	永井 孝
副会長	山岸 健三
副会長	中西 孝徳
書記長	林 利哉
書記	平見慎太郎
書記	氏田 稔
会計主任	平見慎太郎
会計	小原 章裕
会報主任	山田恵一郎
会報	中村 仁
会報	佐々木 優
名簿主任	下野 昌幸
名簿	山 美親
企画・総務	小原 章裕
企画・総務	伊藤 恵市
企画・総務	田中 幹子
育英基金	今泉 進
育英基金	前田 省三
運営委員	横内 茂
会計監査	小深田 輔夫
会計監査	芝田 和典
名簿監査	松田 昌久
名城大理事	神谷 政義
評議員	市川 徹男
校友会常任理事	永井 孝
校友会常任理事	中西 孝徳
校友会常任理事	伊藤 恵市
校友会常任理事	小原 章裕
校友会常任理事	中村 仁
校友会奨学生	山岸 健三
選考委員	

※平成24年度より書記或いは会計に一名充当予定

学年幹事の変更と平成22年度研究室連絡係

- 役員会・幹事会において1回〜15回の学年幹事は次のように変更する。
- 1〜5期：橋本 実3期
 - 山口 満秋4期
 - 6〜10期：福野定男新・9期
 - 西山 武新・9期
 - 11〜15期：芝田和典12期
 - 川久保道久新・13期
 - 田口恵亮新・14期

平成22年度(第58回)研究室連絡係

研究室名	氏名
生物資源学科 クラス幹事：浅野雄貴	今井 岳宏
園芸学研究室	樋口 徹
遺伝育種学研究室	青木 健人
作物学研究室	西尾 啓太
植物病理学研究室	鈴木 康平
昆虫学研究室	尾崎 貴久
生物資源経済学研究室	浅野 雄貴
植物分子遺伝学研究室	伊藤 央貴
応用生化学科 クラス幹事：安齋文崇	常川 歩
栄養・食品学研究室	林 真梨菜
農薬化学研究室	安齋 文崇
応用微生物学研究室	小林 康祐
食品機能学研究室	小野江津美
生物物理化学研究室	水野 克茂
生物化学研究室	三浦 祐紀
植物体分子生物学研究室	前口 和華
環境動物学研究室	久木野夏希
環境微生物学研究室	渡部 真介
環境分析化学研究室	三輪 良
環境土壌学研究室	丹羽 辰樹
植物機能科学研究室	中山 陽介
フィールド・ラボ研究室(農場)	畑 知哉

薬学部同窓会だより

薬学部同窓会の組織改革の第二歩目



同窓会会長
青木 裕幹
(薬・製薬・S54年卒)

名城大学薬学部同窓会会員の皆様におかれましては益々ご活躍の事とお慶び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びにご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

先ず、この度の東北地方太平洋沖地震にて被災されました同窓会会員とご家族並びにご親族の皆様は謹んでお見舞い申し上げます。被災地におかれましては、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、同窓会会報誌「城薬第24号」にて報告させて頂きましたが、一昨年来より同窓会組織を活性化するために、先ず着手しましたが代議員の見直し、次に同窓会事務局の充実、更には、支部組織を活性化するための第一弾として新生三重県支部のスタートと進めて参りました。特に代議員の見直しにおいて、若い世代の代議員の同窓会活動への積極的な参加を促すことが、将来の薬学部同窓会組織には重要な課題であり、各種行事に対して積極的に取り組んで頂ける代議員への交代を今後も継続して行っていく予定です。私は、これらの三つの取り組みが、名城大学薬学部同窓会のより盤石な組織作りに繋がり、ひいては薬学部同窓会設立100周年を迎える有効な手段であると考えています。

また現在、薬学部同窓会会員が「オール名城」の一員であるとの意識を高めるために、同窓会各支部を活性化し、校友会組織と連携がとれる支部組織への改革を目指しています。近年は薬学部への入学者のうち8割から9割が東海地区の出身者であり、今後の卒業生は東

海地区を中心に誕生してくるため、東海エリアでの支部の活性化が最重要課題であると考えております。そこで、一昨年から校友会組織と連携できる薬学部同窓会支部の新生スタート或いは新たな支部の設立に取り組んでいます。現在は、休眠状態であった岐阜県支部の新生スタート、及び静岡県支部の新たな設立に向けて検討を開始しております。岐阜県支部は、今まで一回生の加納至朗支部長を中心とした組織でありましたが、岐阜県支部役員の皆様から支部を活性化するためにはもっと若い世代に交代する必要があるとのご意見を頂戴し、現在、若い世代の支部長を選出し、その支部長を中心とした支部を発足することを計画しています。現在、平成23年11月23日(水・祝)に新生岐阜県支部総会を岐阜都ホテルにて開催する予定で準備を進めています。岐阜県在住の卒業生の皆様、11月23日の岐阜県支部総会には、万障お繰り合わせのうえご参加いただきますようお願い申し上げます。更に、静岡県支部の新たな設立を計画しており、本年4月より、同窓会本部役員と静岡県在住の同窓生との間で、支部設立に向けた打ち合わせを定期的に開催しています。これまで薬学部同窓会に静岡県支部が存在しなかったため、中心となって支部の運営に取り組んでいただけた人材の発掘から開始しなければならぬ状況でしたが、幸いにもその大役をお引き受け頂ける同窓会会員が見つかり、設立のための準備を開始することができました。現在、静岡県支部設立に向けてご尽力いただいている同窓会会員の皆様には心より感謝申し上げます。また、薬学部同窓会支部の改革の目的には、薬学部同窓会会員の親睦のみならず、「オール名城」、即ち、名城大学全学部の卒業生で構成されている校友会組織への協力が盛り込んであり、異業種間の連携も取れるような組織にしていきたいと考えています。私は、各学部同窓会が、このような組織をつくることにより、校友会組織もより強固な組織になるものと確信しております。薬学部同窓会会員の皆様には、今まで以上のご理解と

ご協力をお願い申し上げます。

最後に、今後の同窓会の主な行事予定をお知らせいたします。本年の11月23日(水・祝)は、前述しましたように薬学部同窓会岐阜県支部の新生スタートとなる総会を岐阜都ホテルにて開催する予定です。岐阜県在住の卒業生の皆様、岐阜県支部総会には万障お繰り合わせのうえご参加いただきますように重ねてお願い申し上げます。また、平成23年9月18日(日)には、ウエスティンナゴヤキャッスルにて、第9回同窓交流会を開催します。例年は土曜日に開催しておりますが、今年は日曜日のお昼に開催すること、土曜日では参加できない同窓生会員の皆様にぜひ参加していただきたいと考えています。皆様のご参加を切にお願い申し上げます。また例年通り、第8回城薬ゴルフコンペの開催を計画しています。毎年、このコンペには、60数名の会員の皆様にご参加いただき、会員同士の相互の親睦並びに情報交換の為に有益なゴルフコンペであると考えております。今年は若い世代がもっと参加しやすい安価な会費での開催を検討しています(現在、ゴルフ場を探しています)。詳細が決まり次第、薬学部同窓会ホームページに掲載しますので、ゴルフの腕に自信のある方、また、初心者の方も、気楽にご友人をお誘い頂き、ぜひご参加下さいませよう、お願い申し上げます。なお、仙台で10月に開催が予定されていましたが日本薬剤師会学術大会は、この度の東北地方太平洋沖地震のため、既に日本薬剤師会より中止が発表されております。その為、毎年薬剤師会学術大会に合わせて開催しておりました薬学部同窓会懇親会も開催しません。会員の皆様におかれましては、何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。

同窓会役員一同は、今後も同窓会会員の皆様と名城大学薬学部の発展に寄与できるように、更なる精進をして参りたいと存じますので、今後とも皆様のご理解とご協力の程をお願い申し上げます。

薬学部同窓会役員名簿

(平成22年5月～平成24年4月)

役職	氏名	回生
会長	青木 裕幹	22
副会長	伊庭 克英	14
副会長	青木 和春	18
副会長	松浦 隆	26
副会長	灘井 雅行	27
副会長	金森 建樹	28
副会長	高津 智	28
副会長	丹下 富博	29
理事	小林 久夫	12
理事	丹羽 哲久	16
理事	田口 忠緒	18
理事	落合 逸男	19
理事	矢野 裕章	19
理事	丹羽 松弘	21
理事	神原 彰宏	23
理事	網岡 克雄	23
理事	杉本 克学	23
理事	播磨 佐知子	24
理事	坪井 良憲	24
理事	船橋 正彦	24
理事	恒川 浩子	28
理事	水野 昌樹	29
理事	竹内 智彦	29
理事	伊藤 公一	30
理事	権 載一	30
理事	黒野 俊介	31
理事	濱崎 光哲	32
理事	中尾 耕治	34
理事	新田 和弘	34
理事	長谷川 清	35
理事	中根 茂喜	38
理事	荒川 陽太郎	43
監事	神谷 和人	13
監事	野間 秀一	18

平成23年度事業計画

◎短期計画

(1) 会議および懇談会

①代議員総会	年1回
②役員会	毎月1回開催(8月、12月は除く)
③各委員会	随 時
④支部長会・支部総会	随 時
⑤学生会との懇親会	随 時
⑥教授会との懇親会	年2回
⑧名城薬学部後援会との懇談会	随 時

(2) 事業

① 卒業教育講座の開催(薬剤師向け学術ビデオを含む)

5月8日(日)	双極性障害の診断と治療 名古屋大学大学院医学系研究科精神医学 教授 尾崎 紀夫	薬剤師に必要なコミュニケーションスキル (シリーズ チーム医療) 岐阜大学医学部医学教育開発センター バーチャルスキル部門 教授 藤崎 和彦
6月12日(日)	腫瘍病理学(シリーズ オンコロジー) 藤田保健衛生大学病理学 教授 溝口 良順	薬剤師に必要な看護の知識 (シリーズ チーム医療) 中部大学生命健康科学部保健看護学科 看護実習センター センター長 教授 玉利 玲子
7月10日(日)	救急医療と災害医療 愛知医科大学高度救命救急センター 教授 中川 隆	小児におけるアレルギー・免疫疾患と その薬物療法 岐阜大学大学院医学系研究科 小児病態学分野 臨床准教授 寺本 貴英
8月7日(日)	医療経済学 名城大学薬学部臨床経済学 教授 坂巻 弘之	薬物動態の基礎 ～薬物代謝と遺伝子多型を中心に～ 名城大学薬学部薬剤学 准教授 加藤 美紀

② 会誌の発行: 同窓会誌「城薬」第25号の発行

③ 第9回同窓会交流会の開催

平成23年9月18日(日) ウェスティンナゴヤキャッスル(天守の間)にて開催

- ④研究者に対する研究助成金の交付
- ⑤事前学習補助者(ボランティア)募集
- ⑥校友会業務との連携協力強化
- ⑦会費納入拡充の実施・事務処理の能率化
- ⑧同窓会室の有効活用
- ⑨クラス会の活性化・支部活動の活性化
- ⑩インターネットホームページの充実 <http://www.meijo-yaku-ob.jp/>
- ⑪会員名簿の整備・代議員の充実
- ⑫会員親睦レクリエーション事業(ゴルフ・テニス・スキー・植物観察会等)

(3) 行事

- ①第8回城薬ゴルフコンペの開催予定 平成23年11月13日(日)
- ②日本薬学会第132年会開催地にて同窓会懇親会の開催予定 平成24年3月29日(木)(札幌市)
- ③大学祭への参加・協力
- ④代議員の研修・視察旅行
- ⑤同窓会と後援会および教授会との研修会
- ⑥新入生歓迎会の開催
- ⑦学部学生への進路説明会共催

◎中期計画

- (1) 卒業生に対する調剤教育研修の開催
- (2) 既卒者の国家試験対策への協力
- (3) 財源確保
- (4) 校友会との連携・支部結成の促進、活動の活性化
- (5) 他大学・他学部との連絡・協力・懇談



名城大学薬学部同窓会 岐阜県支部総会開催のお知らせ

日 時 … 平成23年11月23日(祝)

〈総会〉11:00～12:00
〈特別講演会〉12:00～13:00
〈懇親会〉13:00～15:00

会 場 … 岐阜都ホテル

〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光 2695-2
TEL 058-295-3100 (代表)
<http://www.miyakohotels.ne.jp/gifu/>

お問い合わせ … 今井淳仁

TEL 090-1566-0592 E-mail atsuatsu-i@xf6.so-net.ne.jp

お知らせ

◎第9回薬学部同窓会交流会

日時: 平成23年9月18日(日)
場所: ウェスティンナゴヤキャッスル
「天守の間」

◎第8回城薬ゴルフコンペ

日時: 平成23年11月13日(日)

◎日本薬学会132年会(札幌市)開催にともなう同窓会開催について

日時: 平成24年3月29日(木)
午後6時30分
会費: 5000円
場所: 札幌全日空ホテル

詳しくは名城大学薬学部同窓会ホームページに掲載する予定ですのでご確認ください。皆様、奮ってご参加ください。

名城大学薬学部同窓会ホームページアドレス

<http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

都市情報学部同窓会だより

ご挨拶



同窓会会長
古沢 慎也
(都市情報・H15年卒)

平素は都市情報学部同窓会活動にご支援ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

先日、太白キャンパスで行われました、「人間学部同窓会との合同ホームカミングデー」では、たくさんの方にご参加いただきありがとうございます。この場をお借りして、深く御礼申し上げます。

次回は平成24年度の開催を予定しております。詳しくは名城大学都市情報学部のホームページにてご案内させていただきます。

なお、本年度はホームページにて、総会、及びアンケート等を実施いたしますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



◎連絡先の変更をご連絡ください

最近同窓会からの郵便物が「あて先不明」で届かないことがございます。住所等の変更がございましたら同窓会ホームページでお手続きが簡単にできます。

お知り合いの方で会報が届いていない方がございましたら、あわせてご案内いただきますと幸いです。

◎皆様の活躍をご紹介ください

都市情報学部同窓会では、社会で活躍する都市情報学部卒業生を活動の中で紹介していきたいと考えております。在学生の就職活動等への大きな励みにもなります。仕事やボランティアなど社会で活躍されている方のご連絡をお待ちしております。

➡ 連絡先 名城大学都市情報学部同窓会

〒509-0261 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3
名城大学都市情報学部内

ホームページアドレス …… <http://www.meijo-dousou.com>
携帯電話 ……………… <http://m.meijo-dousou.com>



↓ 都市情報学部同窓会とは？

都市情報学部同窓会は都市情報学部の卒業生が卒業後においても、お互いの交流を深めることができ、事を目的としています。昨年度の卒業生を含め、約2400名の会員数となりました。主な活動としては、都市情報学部卒業生や生方を対象とした懇親会ホームカミングデーを1年おきに開催しております。その他、大学祭やスポーツ大会をはじめとした在学生向けのイベントに参加・支援をいたしております。今後は、在学生と卒業生との連携を強化し、都市情報学部の発展に寄与して参りたいと考えております。

校友会役員

役職		氏名
副会長	玉置 昌史	
常任理事	名取 昭正	
常任理事	大橋 洋之	
理事	三浦 弘雅	
理事	伊藤 大介	
会報発行委員	橋本 昌紀	
奨学生選考委員	前島 慶子	

同窓会役員

役職		氏名
会長	古沢 慎也	
副会長	佐藤 貴信	
書記	竹内 良考	
監査	岸田 和広	
監査	神田 佑吉	

人間学部同窓会だより

仲間が集まる 同窓会を



同窓会会長
伊東 慶
(人間・H21年卒)

はじめにご挨拶を申し上げます。
米山前会長から引継ぎを頂きました、平成20年度卒業の伊東 慶と申します。

このたび、3月に発生しました東日本大震災において、被災された皆さまへ心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

震災から2ヶ月、ライフラインの復旧、住居の確保等まだまだ復興の目途が立たない状況が続いています。そういった状況下で、我々ができることは、それぞれの職場でできることを、できるだけ取り組むことだと考えています。それが、現地へのボランティアでなくとも、物資や義援金であっても、職場での仕事であっても、どのような形であれです。

私は、まだ同窓会長として右も左もわからない状態ではありますが、人間学部の卒業生の皆様が集う場を企画していきたいと強く思っています。これまでなかなか会えなかった仲間と話すことができる機会を、先輩・後輩との輪を広げることができ、機会を、新たな同窓会役員と共に創造してまいります。

そのためには、皆様のご協力が欠かせません。今後の企画等については決まり次第、ハガキ等で皆様にご順次ご案内をいたします。なかなか1人での参加はハードルが高いかもしれませんが、ぜひ一歩を踏み出していただければと思います。

す。我々同窓会役員も皆様と同様に仕事を持つ身ではありますが、皆様が楽しめる企画を精一杯考えてまいります。

最後にはなつてしまいましたが、会長へ任命いただきました米山前会長ならびに権田前副会長をはじめとする役員の方々へ、お礼を述べさせていただきます。ありがとうございます。

今後の同窓会の皆様のご活躍と、人間学部同窓会の発展、そして何よりも被災地の復興を心より祈願して、ご挨拶とさせていただきます。

左記メンバーによって、同窓会を運営しております。今年度には早速同窓会を企画しております。別途ご案内をお送りしますが、是非ご参加いただきますよう、よろしくお願い致します。並びに、今後の活動のため、校友会費の納入もご協力ください。

同窓会役員

役職	氏名	卒年
会長	伊東 慶	H21年卒
副会長	鈴木 紹	H21年卒
会計	斎藤 千咲	H21年卒
書記	江坂 秀晃	H21年卒

校友会役員

役職	氏名	卒年
副会長	伊東 慶	H21年卒
常任理事	鈴木 紹	H21年卒



副会長
鈴木 紹
(人間・H21年卒)



会計
齋藤 千咲
(人間・H21年卒)

全国に広がる

校 友 数

会員番号にもとづいて会員原簿の整理を行っています。
払込取扱票に記載されている番号が会員番号です。
転勤、引越し、住居表示の変更等で住所が変更された時は、
同封の変更届の用紙（宛名用紙の上部）でご連絡願います。

170,516名

平成23年8月1日現在（その他 43,535名）



ホームページアドレス

校友会では《見て楽しい》《魅力のある》をテーマに
ホームページを全面的に見直しました。

<http://www.meijo-ob.com/>

Eメールアドレス

ご意見・ご要望・住所変更等は

✉ honbu@meijo-ob.com

卒業生の皆様へ

母校訪問時には是非校友会事務局にお立ち寄りください。呈茶券を差し上げますので、タワー 15階からの展望をお楽しみいただきながらごゆっくりお過ごしください。（校友会事務局開室時間内、及び喫茶店営業時間内に限らせていただきます。）

◆本会報編集におきましては、編集委員による校正に鋭意努めてはおりますが、原稿締切から発行までの時間的余裕がなく、校正が行き届かない場合がございます。執筆いただきました方におかれましては、誠に恐縮ではございますが、発行後の修正につきましては、校友会ホームページにてのお知らせとさせていただきますので、予めご了承ください。

名城大学校友会

平成23年8月1日 発行

会 報
第57号

名城大学校友会事務局

〒468-0073 名古屋市天白区塩釜口1丁目501番地
TEL. 052-832-2515（直） FAX. 052-835-1222

●開室時間：月～金 8：50～17：20
休 日：土・日・祝日
夏期（8/8～8/17）
年末年始（12/28～1/4）